

このたびはNEC 液晶プロジェクタをお買いあげいただきありがとうございました。 ご使用の前に、本機の機能を十分生かしてご利用いただくために、この「取扱説明書」 を最後までお読みください。

お読みになったあとは、「保証書」とともに、いつでも見られる所に大切に保存してください。万一、ご使用中にわからないことや不具合が生じたときにお読みください。



絵表示について

この「取扱説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あ なたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示を しています。その表示と意味は次のようになっています。 内容をよく理解してから本文をお読みください。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡や大け がをするなど人身事故の原因となります。 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人がけがをした り周囲の家財に損害をあたえたりすることがあります。



この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報 技術装置です。 この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョ ン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。 説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

*IBM, ATは米国International Business Machines, Corporation.の登録商標です。

- * Macintoshは米国Apple Computer Inc.の商標です。
- * Microsoft, Windows, PowerPointは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- *その他取扱説明書に記載のメーカー名および商品名は、各社の商標または登録商標です。
- (1)本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- (2)本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3)本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気付き のことがありましたらご連絡ください。
- (4)本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、当社では(3)項にかかわらず、い かなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- (5) 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

(必ず守ってくた	ごさい)	
▲警告		は
水場や水にぬれるような	近には置かない	じめ
	次のような水にぬれるようなおそれがある所では使用しないでください。またプロジェ クタの上に水の入った容器を置かないでください。火災・感電の原因となります。 両王や略雲中、海岸や水辺で使用しない	l
水ぬれ禁止	風呂やシャワー室で使用しない プロジェクタの上に花びん、植木鉢を置かない プロジェクタの上にコップ、化粧品、薬品を置かない 万一、プロジェクタの内部に水などが入った場合は、まず本体の電源を切り、電源プラ グをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。	目次
次のようなところでは使用	用しない	
\bigcirc	次のようなところでは使用しないでください。火災・感電の原因となります。 ぐらついた台の上、傾いた所など、不安定な場所 暖房の近くや振動の多い所 湿気やほこりの多い場所 油煙や湯気の当たるような場所 調理台や加湿器のそば	設置と接続
天吊りの設置について		
\triangle	天吊りなどの特別な工事が必要な設置につきましては販売店にご相談ください。お客 様による設置は絶対におやめください。落下してけがの原因となります。 販売店および設置業者は、落下防止のための施工はプロジェクタの質量7.2kgおよび 天井取付ユニット2.1kg、総重量約9.3kg に長期間十分耐え地震にも十分耐えるよ うに行ってください。	基本操作
プロジェクタのレンズをの	のぞかない	×
レンズをのぞかない	プロジェクタのレンズをのぞかないでください。 動作中は強い光が投写されていますので、目を痛める原因となります。特にお子様に はご注意ください。	シニュー 操作
内部に物をいれない		ΤF
医 異物挿入禁止	プロジェクタの通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだ り、落し込んだりしないでください。 火災・感電の原因となります。特にお子様のいる家庭ではご注意ください。 万一、異物がプロジェクタ内部に入った場合は、まず本体の電源を切り、電源プラグ をコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。	ビュー ワを使
キャビネットは絶対にあ	けない	う
分解禁止	プロジェクタのキャビネットを外したり、開けたりしないでください。 また改造しないでください。火災・感電の原因となります。 内部の点検・調整・修理は販売店にご相談ください。	お知らせと
雷が鳴りだしたら、電源	プラグに触れない	お願
\bigcirc	雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れないでください。 感電の原因になります。	<u>l</u> î

▲警告	
ランプ交換は電源を切って	てから
電源プラグを ヨンセントから抜く	ランプの交換は、電源を切り2分間待って、冷却ファン停止後、電源プラグをコンセ ントから抜き、約60分おいてから行ってください。 動作中や停止直後にランプを交換すると高温のため、やけどの原因となります。 詳細は106, 107ページをご覧ください。
電源コードの取り扱いは	大切に
	電源コードは大切に取り扱ってください。コードが破損すると、火災・感電の原因とな ります。
\bigcirc	コードの上に重いものをのせない コードをプロジェクタの下敷きにしない コードの上を敷物などで覆わない コードを傷つけない、加工しない コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない コードを加熱しない 添付されているもの以外の電源コードは使用しない
	電源コードが傷んだら(芯線の露出・断線など)販売店に交換をご依頼ください。
故障したときは電源プラ	グを抜く
電源プラグを 日子C・コンセントから抜く	煙が出ている、変なにおいや音がする場合やプロジェクタを落したり、キャビネット を破損した場合は、本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 火災・感電の原因となります。 販売店へ修理をご依頼ください。
本機は日本国内専用です	
	電源電圧(交流100ボルト)以外の電圧で使用しないでください。

交流100ボルト 以外使用禁止

火災・感電の原因となります。

▲注意		は
通風孔をふさがない		め
$\mathbf{\hat{\mathbf{A}}}$	プロジェクタの通風孔をふさがないでください。またプロジェクタの下に紙や布など の柔らかい物を置かないでください。	に
\bigcirc	火災の原因となることかあります。 プロジェクタを設置する場所は周囲から適当な空間(目安として10cm以上)あけて ください。	
移動するときは電源コート	[*] を抜く	次
電源プラグを 日 して コンセントから抜く	移動させる場合は、電源を切り必ず電源プラグをコンセントから抜き、機器間の接続 ケーブルを外したことを確認の上、行ってください。	÷л
長期間使用しないときは、	電源プラグを抜く	日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日
電源プラグを 日子 コンセントから抜く	長期間、プロジェクタをご使用にならないときは安全のため必ず電源プラグをコンセ ントから抜いてください。	と 接 続
機器のアースは確実にとっ	ってください	基
	本機の電源プラグはアースつき2芯プラグです。機器の安全確保のため、機器のアー スは確実にとってご使用ください。詳細は34ページをご覧ください。 コンセントのアース端子	ー 操 作
	わたい	X
	あった千で電洒プラグを壮キギレーないでください。 感電の回用 とかることがをいま	
ぬれた手は危険	ぬれに子で電源フラウを扱さ差ししないでくたさい。 恐電の原因となることがのりよ す。	_ 操
動作中にレンズキャップを	しない	
\bigcirc	動作中にレンズにふたをしないでください。ふたの部分が高温になり溶けることがあ ります。 動作中にレンズの前に金魚鉢、凸レンズ(虫眼鏡)などを置かないでください。火災 の原因になることがあります。	ビューワ
電池の取り扱いについて		を 使
	電池の取り扱いには注意してください。火災、けがや周囲を汚損する原因となることが あいます	ŝ
\bigcirc	^{のウムッ。} 電池をショート、分解、火に入れたりしない 指定以外の電池は使用しない 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない 電池を入れるときは、極性(+と - の向き)に注意し、表示通りに入れる	お知らせとお
お手入れの際は電源コート	[*] を抜く	願しい
電源プラグを 日子 コンセントから抜く	お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。	



お願い

ランプ取扱上の注意

プロジェクタの光源には、内部圧力の高い水銀ランプを使用しています。

ランプは、衝撃やキズ、使用時間の経過による劣化などにより、大きな音をともなって破裂したり、不点灯状態となること があります。また、ランプが破裂や不点灯に至までの時間、条件には、ランプの個体差や使用条件によって差があり、本取 扱説明書に記してある指定の使用時間内であっても、破裂または不点灯状態に至ることがあります。

なお、指定の使用時間を越えてお使いになった場合は、ランプが破裂する可能性が高くなりますので、ランプ交換の指示が 出た場合には、すみやかに新しいランプに交換してください。

ランプ破裂時には、ランプハウス内にガラスの破片が飛び散ったり、ランプ内部に含まれるガスがプロジェクタの通風口から排出されることがあります。ランプ内部に使用されているガスには水銀が含まれていますので、破裂した場合は窓や扉を 開けるなど十分に換気を行ってください。ガスを吸い込んだり、目に入ったりした場合には、速やかに医師にご相談ください。

ランプが破裂した場合には、プロジェクタ内部にガラス片が散乱している可能性があります。プロジェクタ内部の清掃、ラ ンプの交換その他の修理について、必ず当社指定のサービス拠点、または販売店に依頼し、お客様ご自身でプロジェクタ内 部の清掃、ランプ交換を行わないでください。

お願い

電源プラグを抜くときのご注意

以下のような場合は機器が故障する恐れがありますので、電源プラグをコンセントから絶対に抜かないでください。 砂時計アイコンが出ているとき

「しばらくお待ちください」というメッセージが表示されているとき(電源を切るとこのメッセージが出ます。)

電源プラグをコンセントに差し込んだ直後(POWERインジケータがオレンジ色に点灯しないとき)

アフタークーリング(POWERボタンOFF後の2分間ファン回転)終了直後

POWERインジケータとSTATUSインジケータが交互に一瞬点滅しているようなとき

性能確保のため、次の点にご留意ください。

振動や衝撃が加わる場所への設置は避けてください 動力源などの振動が伝わる所に設置したり、車両、船舶などに搭載すると、本機に振動や衝撃が加わって内部の部品がいた み、故障の原因となります。 振動や衝撃の加わらない場所に設置してください。

高圧電線や動力源の近くに設置しないでください 高圧電線、動力源の近くに設置すると、妨害を受ける場合があります。

スクリーンへの外光対策をしてください スクリーンには、照明など本機以外からの光が入らないようにしてください。 外光が入らないほど、ハイコントラストで美しい映像が見られます。

持ち運びについて 本体側面のキャリングハンドルを持って運んでください。その際、レンズに傷が付かないように必ずレンズキャップを取り 付けてください。また、プロジェクタ本体には強い衝撃を与えないでください。

輸送の前にはレンズ部にレンズ保護スペーサを付けてください 輸送中にレンズシフト機構が破損する恐れがあります。

投写レンズ面は素手でさわらないでください 投写レンズ面に指紋や汚れが付くと、拡大されてスクリーンに映りますので、レンズ面には手をふれないでください。また、 本機を使用されないときは、添付のレンズキャップをかぶせておいてください。

設置角度は±10°以内で使用してください 設置角度が上へ10°または下へ10°を越えて使用した場合、ランプ寿命が短くなります。

たばこの煙の多い場所での使用・長時間の使用 たばこの煙・ほこりの多い場所で使用する場合、長時間連続して(5時間/日または260日/年を超えて)使用する場合は、 あらかじめ当社にご相談ください。

スクリーンについて

ご使用のスクリーンに汚れ、傷、変色などが発生すると、きれいな映像が見られません。 スクリーンに揮発性のものをかけたり、傷や汚れが付かないよう取り扱いにご注意ください。

廃棄について 本体廃棄の際は、お買いあげの販売店または、自治体にお問い合わせください。 はじめ

に

目

次

設置と接続

蜝

本操作

メニュー

操作

ビュ

Т

ワを使う

お

知らせとお

願い

— はじめに——

次

目

ご使用の前に	2
必ず守ってください	3
本誌の説明について	10
特 長	11
梱包品の確認	12
本体各部のはたらき	13 13
レノスキャックの取り行けがた 本体操作部	14 15
ビューワ部	17
プロジェクタを移動するとき	18
本機を縦置きで使用するとき 縦置きスタンドの取り付けかた	19 19
リモコン各部のはたらき	20
電池の入れかた リモコンの有効範囲	22 22
ブロジェクタをワイヤードリモコンで操作する.	23
レーザーの発光を禁止する場合	4 2 2 1
リモコンでパソコンを操作する	25
パソコンとの接続	25
プロジェクタモードとパソコンモードの切り換えかた	26
ドラッグモードについて	26

設置と接続 ———

—— 基本操作 ——

入力の選択	40
画像を自動調整する	40
音量の調整	41
画像と音声を一時消去する	4 1
プロジェクタの操作説明を見る	42
投写画面の上下方向の台形歪みを調整する	42
動画を静止画にする	42
ポインタを表示 / 非表示 / 移動する	43
画像の拡大と移動	43

----- メニュー操作 ---

メニュー機能を使う前に
オンスクリーンメニューの基本操作44
メニュー選択のしかた44
設定・調整のしかた46
オンスクリーンメニュー一覧48
入力選択
入力信号の選択
ビューワツールバーの名称とはたらき52
映像調整・音量調整
映像の調整
音量の調整54
画像調整
上下方向台形歪みの調整
ランプモードの選択
表示モードの選択
ノイズを低減する
画像の表示位置と周波数の調整
アドバンスド・アキュブレンドの選択57
映像フィルタの設定
オーバースキャンの選択58
調整データのリセット58
カラー調整
色温度の調整
ガンマ補正の選択
色補正の選択
カラーマトリクスの選択60
ホワイトバランスの調整60
スリープタイマーの設定
スリープタイマーの設定
メニュー設定
スーユ 取入 62 表示させるメニューモードの選択 62
ベーシックメニューを編集する 62
メニューの表示言語を選択 64
ポインタの種類を選択
メニューの表示時間の選択
入力端子の表示選択
無信号時の表示選択

フィルタ清掃時間の表示選択	66
音量調整の表示選択	66
台形補正の表示選択	66
セットアップ	
プロジェクタの投写方法を選択	67
	67
縦伎回風での投与を設た	07
無信亏時の月京巴を迭状	00
	68
ビューリ機能を設定する	69
キャフチャの画像上縮度を設定する	70
信号モードの選択	70
画像の自動調整	71
自動で立ち上げる	71
RGB入力端子無信号時に電源を切る	72
電源を切るとき確認表示を出す	72
台形補正データを保存する	72
冷却ファンを高速回転させる	73
内蔵スピーカの音声を消す	73
ランプ使田時間をクリアする	73
フィルタ使田時間をクリアする	74
リモコン会光部の選切	71
うしコン文化的の送バ	75
~ ドボタンをロックする	75
S- Lナイモートの設定	75
	/6
初期入刀の設定	76
LANと接続する (_{別売品})	
IPアドレスを設定する	77
ポートとゲートウェイを設定する	78
ポートとゲートウェイを設定する	78
ポートとゲートウェイを設定する LANカードの設定状態を見る	78 78
ポートとゲートウェイを設定する LANカードの設定状態を見る レンズシフト	78 78
ポートとゲートウェイを設定する LANカードの設定状態を見る レンズシフト レンズをシフトする	78 78 79
ポートとゲートウェイを設定する LANカードの設定状態を見る レンズシフト レンズをシフトする シフトの速度を設定する	78 78 79 79
ポートとゲートウェイを設定する	78 78 79 79 79
ポートとゲートウェイを設定する	78 78 79 79 79
ポートとゲートウェイを設定する	78 78 79 79 79
ポートとゲートウェイを設定する	78 78 79 79 79 79
ポートとゲートウェイを設定する	78 79 79 79 79 80 80
ポートとゲートウェイを設定する	78 78 79 79 79 79 80 80
ポートとゲートウェイを設定する	78 78 79 79 79 79 80 80 80
ポートとゲートウェイを設定する	78 78 79 79 79 79 80 80 80 81
ポートとゲートウェイを設定する	78 78 79 79 79 80 80 80 81 81 83
ポートとゲートウェイを設定する	78 78 79 79 79 79 80 80 80 81 81 83
ポートとゲートウェイを設定する	78 79 79 79 79 80 80 81 81 81 83 84
ポートとゲートウェイを設定する LANカードの設定状態を見る レンズシフト レンズをシフトする	78 79 79 79 79 80 80 80 81 81 83 84
ポートとゲートウェイを設定する	78 79 79 79 80 80 80 81 81 83 84 85
ポートとゲートウェイを設定する LANカードの設定状態を見る レンズシフト レンズをシフトする	78 79 79 79 79 80 80 81 81 83 84 85 86
ポートとゲートウェイを設定する	78 79 79 79 79 80 80 81 81 83 84 85 86 86
ポートとゲートウェイを設定する	78 79 79 79 79 80 80 81 81 83 84 85 86 86
ポートとゲートウェイを設定する	78 79 79 79 79 80 80 80 81 83 84 85 86 86
ポートとゲートウェイを設定する	78 79 79 79 79 80 80 80 80 81 83 84 85 86 86 86 87
<pre>ポートとゲートウェイを設定する</pre>	78 79 79 79 79 79 80 80 80 80 81 83 84 85 86 86 86 87 87
<pre>ポートとゲートウェイを設定する</pre>	78 79 79 79 79 80 80 81 81 83 84 85 86 86 86 87 87 87
ポートとゲートウェイを設定する	78 79 79 79 79 80 80 81 81 83 84 85 86 85 86 87 87 87
 ポートとゲートウェイを設定する	78 79 79 79 79 79 80 80 81 83 84 85 86 85 86 87 87 87 87
 ポートとゲートウェイを設定する	78 79 79 79 79 79 80 80 81 83 84 85 86 85 86 87 87 87 87 88

―― ビューワを使う――

ビューワを使う前に	
こんなことができます90	
ビューワで映るようにするには	
フラッシュメモリカードの出し入れ	
添付ソフトウェアのインストール	
インストールをする	
添付ソフトウェアの内容93	
添付ソフトウェアの起動94	
ビューワ専用ソフトウエア	
[PC Card Viewer Utility 1.0]94	
PowerPoint変換ソフトウェア	
[PC Card Viewer PPT Converter 1.0]94	
ビューワを使う	
リモコンで直接スライドを映す95	
ビューワツールバーを使って操作する	
ビューワツールバーを使ってスライドを映す97	
自動再生でスライドを切り換える	
手動再生でスライドを切り換える	
プロジェクタの表示画像をキャプチャ(保存)する100	
表示画像をフラッシュメモリカードに保存する …100	
キャプチャされた画像を見る101	
キャプチャされた画像を削除する102	
キャプチャされた画像をパソコンで削除・保存する103	
デジタルカメラで撮影した画像を見る103	
ファイル選択のしかた104	

お知らせとお願い・

性能維持

 ランプ交換のしかた
故障かな?と思ったら110
パソコンの投写画面がうまく映らない場合111
お手入れについて112
仕 様113
付 録
投写距離と画面サイズ一覧とレンズシフト範囲114
対応解像度一覧116
RGB INPUT端子のピン配列と信号名117
外観図118
関連商品119
保証と修理サービス(必ずお読みください)120
ViewLight CLUB 安心サポートシステム裏表紙

はじめに

目

次

設置と接続

基本操作

メニュー 操作

ビュー ワを使う

お知らせとお願い

本誌の説明について

説明書に記載の本体やリモコンの操作ボタン名とメニュー項目名の区別

説明文中に MENU ボタンや [機器設定]など操作ボタン名称やメニューの名称にカッコを付けています。プロジェクタ本体やリモコンの操作ボタンを表しています。

[].....メニュー表示の項目名や調整・設定名を表しています。



本書は主にリモコンのボタンで説明しています。プロジェクタ本体とリモコンの同じボタン名称は同じ働きをしますが、本体のボタンがリモコンの動作と異なる場合は本体のマークを表記します。

また、市販のUSBマウスでの本機の操作説明はUSBマウスマークを表記しています。





市販のUSBマウスのマーク



本体の ENTER 、 CANCEL 、 SELECT ▼▲◀▶ ボタンとリモコンの ENTER 、 CANCEL 、 SELECT ▼▲◀▶ のボタンは、プロジェクタを操作する場合は同じ動作をします。但し、本体のボタ ンはプロジェクタ専用の操作ボタンとなります。(パソコンのマウス機能は動作しません。)

パソコン入力信号を自動調整

デジタル / アナログRGB出力のDOS/V対応機や Macintoshなど他社パソコン入力信号も自動調整。(調整 しきれない機器もあります。)

長

アドバンスド・アキュブレンド機能により UXGAまでの解像度に対応

SXGA (1280×1024ドット) にフル対応、NEC独自の アドバンスド・アキュブレンド機能によりUXGA (1600×1200ドット)の入力信号までカバー。

電動レンズコントロールシステムの採用

ボタン操作で画面サイズ、フォーカス調整、投写位置調整 ができます。リモコンを使えば離れた場所から調整ができ ます。

新開発の電動レンズシフト機構により斜め 投写が可能

従来スクリーンの正面に設置したプロジェクタを左または 右に設置できるため設置場所を自在に決めることができま す。

動画もきれいに再生できるコンポーネント 入力に対応

RGB入力端子に別売のケーブルを接続すると、自動判別機 能によりコンポーネント信号に自動切り換え。DVDやハイ ビジョン放送など16:9のワイドサイズ映像もクリアなデ ジタル映像で再生(アドバンスド・アキュブレンド機能に より表示可能)。

好みの色に調整できるカラーマネジメント 今回あらたに独自開発した色補正機能で特定色のみの調整 が入力信号モード別に可能。たとえば肌色に近い色だけを 調整したり等ができます。お気に入りの状態を記憶させる ユーザメモリ2つに加え、3つの色調モードやsRGBモー ドから選択いただくことも可能です。

マイクロレンズアレイ(MLA)付液晶パネル マイクロレンズアレイ付0.9型ポリシリコンTFT液晶パネ ルの採用。

多彩な入出力&システム制御インターフェース DVIデジタル、アナログRGB、コンポーネント、S-ビデ オ、コンポジットビデオなどさまざまな入力信号に対応。 LANモード*によるシステム制御ができるためユーザーニ ーズに合わせたシステム構築が可能です。(* 市販のLANカード が必要です。)

わかりやすいメニューとオンラインヘルプ でらくらく調整

各種設定は、パソコンライクでわかりやすいプルダウンメ ニュー。アドバンストメニューとよく使う機能だけを表示 させるベーシックメニューの2モードメニュー。いつでも 操作説明が見られるオンラインヘルプのヒューマンインタ ーフェース。

プロジェクタだけでプレゼンテーションが できるビューワ搭載

フラッシュメモリカードに記録したプレゼンテーション資料(パソコンで作成)、デジタルカメラで撮影した画像のメ モリカード再生*など、その場にパソコンが無くてもプレゼ ンテーションが行えます。(* 再生できないメモリカードもあります。)

プレゼンテーションに威力を発揮する様々 な機能を搭載

部分拡大のデジタルズーム機能、数種類の矢印カーソルを 用意したポインタ機能、ピンポイントで説明個所を示すレ ーザーポインタ付リモコン。

市販のUSB対応マウスで本機のメニュー操作や画面に簡単 な図が書けるUSB対応端子付。

(* USBマウスによっては使用できないものもあります。)

リモコンからパソコンのマウス操作ができるマウス端子付。

縦置き投写により縦長(ポートレイト)表示 が可能*

プロジェクタを立てて(右に90度) 投写することにより、 縦長(ポートレイト)表示が可能です。A4サイズのドキュ メントもスクロールせずに一覧できます。

縦長表示に合わせてメニューとビューワ表示も縦長に対応。 (*縦長(ポートレイト)表示するには、パソコン側で対応します。パソコン が対応してない場合は、添付CD-ROMのドライバをパソコンにインストー ルする必要があります。)

アドバンスド・アキュブレンドについて

従来方式では、単純に間引いたり二度書きしているだけでしたので、表の罫線が数本完全に消えてしまう・斜め線がギザギザになってしまうなど見づらい点があ りましたが、アドバンスド・アキュプレンドにより、そのような点が解消・軽減されました。 願い

はじ

ŏ

に

目

次

設置と接続

基

本操作

アドバンスド・アキュブレンドとは、パソコンの出力信号のドット数とプロジェクタの液晶パネルのドット数が一致しない場合(例:パソコン出力が1600× 1200ドット、プロジェクタが1280×1024ドット)や拡大表示する場合に、NEC独自のデジタル補間技術を用いて、より見やすい状態で解像度を変換し表示す る技術です。

梱包品の確認

梱包品の内容をご確認ください。万一、添付品などが不足している場合はお買いあげの販売店にご連絡ください。



本体各部のはたらき



〒104-0032 東京都中央区八丁堀1丁目5番2号 はごろもビル Tel:03-3537-1070 Fax:03-3537-1071



レンズキャップの取り付けかた

- 図の様にレンズキャップの穴に 通します。
- (1)添付のレンズキャップ用ヒモを (2)添付のプッシュリベットで本体背面にあるレンズキャップ用ヒモ固定用穴に差 し込みます。(このとき、プロジェクタが倒れないように手をそえて行ってく ださい。)





- POWER ON / STAND BY ボタン 本機の電源を入 / 切(スタンバイ状態)します。
 電源を切るときは、2秒以上押してください。
- 2 AUTO ADJUST ボタン 映しているRGBおよびDVI(デジタル/アナログ)信号 の画像を最適な状態に自動調整します。(40ページ参照)
- **3** SOURCE ボタン RGB、ビデオ、Sビデオ、DVIデジタル、DVIアナログ、 ビューワの入力を切り換えます。押すごとに順次切り換 わります。入力されていない信号は飛び越します。
- **4** MENU ボタン 各種設定・調整のメニューを表示します。
- 5 SELECT ▼▲◀▶ / 音量調整ボタン メニューを表示しているときは、設定・調整したい項目 を選択します。 また、画面拡大時の表示位置の調整に使います。 メニューを表示していないときは、 ▼▲ ボタンで音 量が変わります。
- 6 ENTER ボタン メニューを表示しているときは、項目を決定します。 各種調整・設定画面を表示しているときは、調整・設定 値を確定してメニュー表示に戻ります。

- 7 CANCEL ボタン メニューを表示しているときは、メニューを閉じます。 各種調整・設定画面を表示しているときは、調整・設定値を 調整・設定前の状態に戻してメニュー表示に戻ります。
- 8 LENS SHIFT ボタン 投写画面位置を上下左右斜めに移動して、オフセットを 調整します。
- **9** ZOOM ボタン 画面サイズを調整します。
- **10** FOCUS ボタン 画面のフォーカス(ピント)を調整します。
- **11** STATUS インジケータ
 本機をエコモードで使用しているときや、本機に異常が 発生したとき点灯/点滅します。
 詳しくは109ページ「インジケータ(LED)表示一覧 表」をご覧ください。
- 12 POWER インジケータ 電源が入っているときは緑色に点灯します。 電源が切れている(スタンバイ状態)ときはオレンジ色 に点灯します。 詳しくは35ページ「電源の入/切」をご覧ください。

はじめに

目

次

設置と接続

基本操作

メニュ

I

操

作

ビュ

L

ワを使う

お

)知らせとお願

11





- **1** DVI-I INPUT 端子(DVI 29ピン) パソコンのDVI端子(RGB デジタル/RGBアナログ)と接続 します。
- **2** RGB INPUT 端子 (ミニD-Sub 15ピン) パソコンや高精細書画カメラなどのアナログRGB出力端子と 接続します。
- 3 RGB OUTPUT 端子(ミニD-Sub 15ピン) モニタ機器のアナログRGB入力端子と接続します。 DVIデジタル選択時は出力されません。 ビデオ、S-ビデオ選択時は、最後に選択されていたRGBアナログ信号が出力されます。
- **4** PC CONTROL 端子(DIN 8ピン) パソコンで本機をコントロールするときに使用します。

- **5** VIDEO INPUT 端子 (RCA) ビデオデッキなど映像機器のRCAタイプの映像出力 端子と接続します。
- **6** MOUSE OUTPUT 端子(DIN 8ピン) パソコン本体のマウス入力と接続すると本機からパ ソコンのマウス操作ができます。
- **7** S-VIDEO INPUT 端子 (DIN-4P) ビデオデッキなど映像機器のS映像出力端子と接続 します。

ビュー

ワを使う

お知らせとお願

ĩ١

- 8 REMOTE CONTROL INPUT 端子 (ステレオミニ) リモコンをワイヤードで使用するとき添付のリモコン ケーブルをこの端子に接続します。
- 9 DVI-I AUDIO INPUT 端子(ステレオミニ)
 DVI-I端子に接続した機器の音声出力端子と接続します。
- **10** RGB AUDIO INPUT 端子 (ステレオミニ) RGB端子に接続した機器の音声出力端子と接続します。
- **11** RGB AUDIO OUTPUT 端子 (ステレオミニ) DVI-I AUDIO INPUT端子またはRGB AUDIO INPUT 端子に接続した機器の音声を出力します。 ビデオ、S-ビデオ選択時は、最後に選択されていた RGB音声信号が出力されます。
- **12** VIDEO AUDIO INPUT 端子 (RCA) VIDEO端子に接続した機器の音声出力端子と接続しま す。モノラルの場合は L/MONO 端子に接続します。
- **13** S-VIDEO AUDIO INPUT 端子 (RCA) S-VIDEO端子に接続した機器の音声出力端子と接続し ます。モノラルの場合は L/MONO 端子に接続します。
- **14** AUDIO OUTPUT 端子 (RCA)
 - オーディオ機器の音声入力端子と接続します。現在選 択されている (スピーカから出ている)音声が出力さ れます。

本機の音量調整で出力音量を調整することができます。 内蔵スピーカをOFFにしても出力されます。

15 USB 端子 市販のUSB対応のマウスでプロジェクタを操作する場 合に接続します。 (マウス以外のUSB機器は接続しないでください。)



- **1** PCカードスロット フラッシュメモリカードまたはLANカードをセットする 所です。
- 2 PCカード取り出し ボタン フラッシュメモリカードまたはLANカードを出すとき押 します。
- 3 PC CARD ACCESS インジケータ フラッシュメモリカードまたはLANカードへのアクセス (データの読み込み または 書き込み)中に点灯します。



プロジェクタを移動するとき

本機のレンズ機構などは精密部品で構成されています。本機の輸送や移動のときは添付のレンズ保護スペーサを レンズ部分の上下に入れてレンズ機構を保護してください。

1 レンズシフトをセンター位置に戻す レンズ位置が真ん中にない場合は移動してください。 メニューの[機器設定] [レンズ]の[リセット]で中心に 移動します。(79ページ参照)

リモコンでは SHIFT ボタンを押してレンズシフト表示を 出し、SELECT ▼▲◀▶ ボタンで中心に移動します。 表示を閉じるには CANCEL ボタンを押します。 (*37ページ参照*)

2 添付のレンズ保護スペーサを上下に入れる レンズが中心位置にないと入らなかったり、レンズ機構に無理 な力が加わります。 必ず上下に奥まで入れてください。

3 添付のレンズキャップをつける







本機を縦置きで使用するとき

本機はパソコンのポートレイトディスプレイ対応のポートレイト機能があります。 この機能を使用するには添付のスタンドを本機に取り付けて縦置きで使用してく ださい。

本機を縦置きにしても、映像は自動的にポートレイト(縦形)表示にはなりません。ポートレイト表示にするには、ポートレイト表示に対応した表示ドライバが 必要となります。

> パソコンにポートレイト表示用のドライバがない場合 添付のCD-ROM 2から専用ドライバをインストールしてください。

詳しくはCD-ROM 2に添付の説明書をご覧ください。



Pivot[®]ならびにPivot Enabled[®]ロゴは米国ポートレイトディスプレイ社の登録商標です。(U.S. PAT. #5,973,664) ポートレイトドライバについて

- CD-ROM 2(PROJECTOR USER SUPPORTWARE 2)に含まれているポートレイトドライバは、試供版のため、当社での保証・サポートは行っておりません。
- 1. インストール

インストールの仕方については添付CD-ROM 2の「WinPortrait®インストールの手順」を参照願います。

2. 使いかた

以下のいずれかの方法を選択します。

デスクトップの背景部分を右クリックし、ショートカットメニューから「回転」を選択します。

タスクトレイ内にあるPivot[®]アイコンを左クリックし、ショートカットメニューから「回転」を選択します。 ホットキーによる回転。 Ctrl + Shift + R を同時に押します。

3. 元に戻す

上記手順を再度実行すると元にもどります。

あ あ タスクトレイ内のPivotアイコンを左クリックして、「ヘルプ」を選択するとヘルプをご覧になれます。

縦置きスタンドの取り付けかた

準備:お手持ちのマイナスドライバーを用意してください。ランプ側を下にしてプロジェクタを立てます。



上面部を壁につけて使用しないでください。吸気口がふさがれて内部の温度が上がります。

ランプ側(ハンドルがある側)を下にして使用しないでください。プロジェクタが故障するおそれがあります。

はじめ

に

目

次

設置と接続

基本

F 操 作

リモコン各部のはたらき





Apple社製Macintoshを使用している場合は、 CANCEL (右クリック)と ENTER (左ク リック)は同じ働きをします。

|お|知|ら|せ|

本リモコンは、同じボタンが1分以上押されたまま になると、ボタン操作ができなくなります。これ は省電力機能が働いているためで、故障ではあり ません。

この状態を解除するには、SELECT ▼▲◀▶ (マウス)ボタン以外のボタンを押してください。 **1** リモコン送信部

リモコン信号を赤外線で送信するところです。

- 2 レーザー発光部 レーザーポインタの光を出すところです。
- **3** リモコンケーブル接続端子 添付のリモコンケーブルを接続するとワイヤードリモコンになり ます。(23ページ参照)
- 4 リモコン送信中ランプ 赤外線送信中、またはレーザー発光中は赤いランプが点灯します。
- 5 POWER ON ボタン スタンバイ時(POWERインジケータがオレンジ色に点灯)に本機 の電源を入れます。
- 6 POWER OFF ボタン 本機の電源を切ります(スタンバイ状態)。2秒以上押してください。
- **7** VIDEO ボタン ビデオ入力を選択します。
- **8** S-VIDEO ボタン Sビデオ入力を選択します。
- **9** RGB 1 ボタン RGB入力(またはコンポーネント)を選択します。
- **10** RGB 2 ボタン DVI入力を選択します。 押すごとにDVIデジタルとDVIアナログが交互に切り換わります。
- 11 AUTO ADJ. ボタン 映しているRGBおよびDVI(デジタル/アナログ)信号の画像を 最適な状態に自動調整します。(40ページ参照)
- **12** LASER ボタン レーザーポインタが発光します。
- **13** MENU ボタン 各種設定・調整のメニューを表示します。
- 14 SELECT ▼▲◀▶ (マウス)ボタン パソコンモードのとき……パソコンのマウスとして動作します。 (26ページ参照) プロジェクタモード(PJ ボタン 17が赤く点灯)のとき…… メニュー操作やポインタ移動、MAGNIFY ボタンを使った画面 拡大時の表示位置調整に使います。
- 15 ENTER (左クリック)ボタン パソコンモードのとき……マウスの左ボタンの動作をします。 1.5秒以上押すとドラッグモードになります。(26ページ参照) プロジェクタモードのとき……メニューを表示しているときは、 項目を決定します。各種調整・設定画面を表示しているときは、 調整・設定値を確定してメニュー表示に戻ります。
- 16 CANCEL (右クリック)ボタン パソコンモードのとき……マウスの右ボタンの動作をします。 プロジェクタモードのとき……メニューを表示しているときは、 メニューを閉じます。各種調整・設定画面を表示しているときは、 調整・設定値を調整・設定前の状態に戻してメニュー表示に戻りま す。





32 リモコンモードスイッチ レーザー光の有効 / 禁止を設定します。 リモコンの電池ケースフタを開けるとあり ます。(24ページ参照)

17	PJ ボタン
	SELECT ▼▲◀▶ ボタン、CANCEL ボタン、ENTER
	ボタンの動作をプロジェクタモードに切り換えます。プロジェクタ
	モードのときは赤く点灯します。
	もう一度押すとパソコンモードに戻ります。(26ページ参照)
18	FOCUS ボタン
	フォーカス調整画面を表示します。SFLFCT ◀▶ ボタンでフォ
	-力スを合わせます (38ページ参昭)
10	
17	ZOOM ホラノ ブール調整両面をまテレキオ SELECT ◀▶ ボタンでブールイ
	スーム調整回回を表示しより。SELECT マレ ホラノ Cスームイ ン ブールマウトします (28ページ参照)
20	
20	
	レンスシノト調整回面を表示しよう。SELEUI ■■ ホタンで水
21	平、亜重、科のにレンスをソフトします。(37ペーン参照)
21	HELP ボタン
	ヘルプを表示します。(42ページ参照)
	各種調整・設定画面を表示しているときは、選択している項目のへ
22	ルフを表示します。
22	POINTER ボタン
	ポインタを表示します。画面拡大時にこのボタンを押すと表示位置
~~	の調整ができます。(<i>43ページ参照</i>)
23	KEYSTONE + / - ボタン
	画面の台形歪みを調整します。(<i>42ページ参照</i>)
24	MAGNIFY +/- ボタン
	画面の拡大・縮小(元に戻す) をします。(<i>43ページ参照</i>)
25	FREEZE ボタン
	表示されている画像が静止画となります。もう一度押すと戻ります。
26	PIC-MUTE ボタン
	映像と音声を一時的に消します。もう一度押すと戻ります。
	(メニュー表示中に押した場合は、映像と音声は消えますが、メニ
	ューは消えません。)
27	VOLUME +/- ボタン
	内蔵スピーカの音量とAUDIO OUTPUTの音量を調整します。
28	PC CARD ボタン
	ビューワを表示します。
29	SLIDE + / - ボタン
	ビューワのスライド画面の切り換えや、フォルダ / スライド一覧表
	示のカーソル送りに使います。(95ページ参照)
30	FOLDER LIST ボタン
	フラッシュメモリカードに保存されたフォルダー暫を表示します。
	(95ページ参照)
31	SLIDE LIST ボタン
51	

フラッシュメモリカードに保存されたスライド一覧を表示します。 (*95ページ参照*)

お知らせ

SELECT ▼▲◀▶ ボタン、 CANCEL ボタン、 ENTER ボタンは通常パソコンモードになっていますが、 POWER ON OFF ボタン、 MENU ボタン、 FOCUS ボタン、 ZOOM ボタン、 SHIFT ボタン、 POINTER ボタン、 HELP ボタン、 PC CARD ボタン、 MAGNIFY ボタン、 FOLDER LIST ボタン、 SLIDE LIST ボタンを押すと、自動的にプロジェクタモードになります。その後、約10秒間ボタン操作をしないとパソ コンモードに戻ります。(26ページ参照) はじめに

目

次

設置と接続

基本操作

メニュー

操作

ビュー ワを使う

お知らせとお願い



電池を交換するときは2本とも同じ種類の単三乾電池をお買い求めください。





有効範囲のイメージを表した図のため実際とは多少異なります。

お願い

リモコン使用上のお願い

本体のリモコン受光部やリモコン送信部に明るい光 が当たっていたり、途中に障害物があって信号がさ えぎられていると動作しません。 このときはワイヤードでご使用ください。(23ペー ジ参照)

本体から約7m以内で本体のリモコン受光部に向け て操作してください。 リモコンの取扱について

リモコンを落としたり、誤った取り扱いはしないでください。 リモコンに水や液体をかけないでください。万一、濡れた場合 は、すぐにふき取ってください。

できるだけ熱や湿気のないところで使用してください。 長期間リモコンを使用しないときは、乾電池を取り出してくだ さい。



メニュー 操作





レーザーポインタのレーザー光源をのぞかない 次の事項をお守りください。レーザー光が目にあたる と視力低下・視覚障害の原因となります。 レーザーポインタのレーザー光源をのぞき込まない レーザー光を人に向けない 子供には使用させない クラス2レーザー製品 最大出力:1mW 波長:650nm JIS C 6802(1998) 製造者:F&T

> JQA

リモコン側面および底面に上記内容が記載されています。



レーザーの発光を禁止する場合

電池ケースの底に、レーザー光の有効 / 禁止スイッチがあります。レ ーザーを禁止するかをお決めの上、必要に応じて「2のスイッチ」を 細いボールペンの先などを使って設定してください。 工場出荷時は有効に設定されています。 なお、スイッチ1は適応プロジェクタの設定ですので切り換えないで ください。

 ON側......有効(LASERボタンを押すとレーザーが発光します。)

 【工場出荷時設定】

 OFF側 ...禁止(LASERボタンを押してもレーザーは発光しません。)

子供が使用できる環境に置かれる場合、レーザーを禁止に設定して ください。



リモコンでパソコンを操作する

パソコンとの接続

パソコンとプロジェクタとを接続するとリモコンの一部のボタンがパソコンのマウス機能のボタンになります。プロジェクタの機能ボタンに戻すには PJ ボタンを使います。(26ページ参照)

現在お使いのマウスをパソコンから外し、その端子に接続します。パソコンの端子のポート形式によりケーブルが異なります。 パソコンのマウス接続用端子につきましてはパソコンの説明書をご覧ください。



|お|知|ら|せ|

USBケーブルでの接続について

PC98NXシリーズ、DOS/V対応機の場合はWindows98/Me/2000以外のOSではご使用になれません。

パソコンのUSB端子、本機のMOUSE OUTPUT端子からのケーブルの抜き差しは、5秒以上間隔をおいて行ってください。 瞬間的な抜き差しを繰り返すと、パソコンが本機を正しく認識できないことがあります。

添付のマウスアダプタ(USB)は本機専用です。他のUSB機器との接続については動作保証いたしておりません。

はじめに

目

次

設置と接続

基本操作

メニュー

操作

ビュ

L

ワを使う

お知らせとお願い



プロジェクタモードとパソコンモードの切り換えかた

PJ ボタンを押すとボタンが赤く点灯して、マウス機能ボタンがプロジェクタのメニュー選択などで使うSELECT, CANCEL, ENTERボタンのはたらきに変わります。……プロジェクタモード

PJ ボタンが消えているときや再び押して消したときはマウス機能ボタンのはたらきになります。.....パソコンモード

マウス機能ボタン以外のボタンはプロジェクタ / パソコンモードには関係なくプロジェクタの操作ボタンになります。

PJ ボタンを押して10秒間ボタン操作をしないとランプが消えマウス機能ボタンになります。 POWER ON OFF ボタン、 MENU ボタン、 FOCUS ボタン、 ZOOM ボタン、 SHIFT ボタン、 POINTER ボタン、 HELP ボタン、 PC CARD ボタン、 MAGNIFY ボタン、 FOLDER LIST ボタン、 SLIDE LIST ボタンを押したときは自動的に PJ ボタンが点灯しマウス機能ボタンがプロジェクタモードになります。



ドラッグモードについて

パソコンモードのとき ENTER (左クリック)ボタンを1.5秒以上押し続けてから離すとドラッグモードになります。 そのまま SELECT ▼▲◀▶ (マウス)ボタンを押すとドラッグ操作ができます。 ドラッグモードを解除するには、 ENTER (左クリック)ボタンか CANCEL (右クリック)ボタンを押します。

セッティングの手順

プロジェクタはスクリーンに映像を映します。このため、スクリーンの位置決めをし、映像を出力する機器をプロジェクタに 接続する必要があります。



1 スクリーンとプロジェクタを置く(「投写距離と画面サイズおよびレンズシフト範囲」28ページ参照) スクリーンの大きさはプロジェクタとスクリーンの距離に関係します。プロジェクタのレンズ面はスクリーンに向けて 置いてください。(詳しい投写距離と画面サイズ一覧とレンズシフト範囲は114ページをご覧ください。)

2 パソコンやビデオデッキなどをプロジェクタに接続する 迫力ある音声を聞くときは、パソコンやビデオデッキの音声出力をお手持ちのオーディオアンプと接続してください。

PC98-NXシリーズ、DOS/V、Macintoshのパソコンとの接続(30ページ参照)RGBモニタとの接続(31ページ参照)DVDプレーヤなどのYCbCr出力端子との接続(32ページ参照)ビデオ機器や書画カメラとの接続(33ページ参照)

- 3 電源コードを接続しプロジェクタの電源を入れる(「電源について」34ページ参照) メニュー表示などの言語を選択する(ご購入後はじめて電源を入れたときのみ 36ページ参照)
- 4 設置の調整をする(「設置の調整をする」37ページ参照) 入力信号を選択し、設置に合わせた投写方法や投写位置、フォーカスなどを調整・設定します。

はじ

めに

目

次

設置と接続

蜝

全本操作

メニュー

操作

ビュ

L

ワを使う

お知らせとお願

١J

投写距離と画面サイズおよびレンズシフト範囲

1 スクリーンとプロジェクタを置く

図を参照して画面の大きさとプロジェクタの置く位置を決めます。

スクリーンに対して上下左右方向にずらして(レンズシフト)プロジェクタを設置できますので、設置後はレンズシフト操作 で調整します。レンズシフトには調整可能範囲がありますので、次ページのレンズシフト範囲も併せてご参照ください。

【例】100型のスクリーンに投写したい場合は図より4.3m離して置きます。



この図はズームレンズがテレとワイド(ズーム比1:1.2)の中間位置の ときの投写距離です。 ズームレンズをテレ(画面が小さくなる)またはワイド(画面が大きく なる)に操作することにより画面の大きさが約±10%調整できます。

|お|知|ら|せ|

この寸法は設計値のため実際の寸法とは±5%の誤差がでますが、ズーム調整で画面サイズを調整できますので目安としてください。

常時設置をする場合は114ページの「付録・投写距離と画面サイズ一覧とレンズシフト範囲」を参照してください。



ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、 倒れたりしてけがの原因となります。

レンズシフト範囲

投写画面幅の0.55倍左方向または右方向へ 、投写画面の高さの0.85倍上方向または下方向へ投写画面が移動できます。 スクリーンに対してどれだけオフセットできるかは、計算で求めてください。 レンズシフト操作は37ページをご覧ください。

【例1】100型のスクリーンに投写する場合

100型のスクリーン寸法は「203.2cm(幅)×152.4cm(高さ)」ですので、 左右方向へは最大 203.2cm×0.55=約112cm まで、 上下方向へは最大 152.4cm×0.85=約130cm まで移動できます。 なお、斜め方向への移動距離は少なくなります。



左右方向の最大シフト距離=投写画面の幅×0.85

はじめ

に

目

次

2 パソコンやビデオデッキなどプロジェクタで映す機器を接続する

PC98-NXシリーズ、DOS/V、Macintoshのパソコンとの接続

パソコン側のアナログRGB出力端子(ミニD-Sub15ピン)とプロジェクタ側のRGB INPUT端子とを添付のRGB信号ケーブ ルで接続します。

パソコン側がDVI-I端子またはDVI-D端子の場合は、プロジェクタ側のDVI-I INPUT端子とDVI専用ケーブル(市販)で接続してください。

Macintoshの表示解像度の設定はパソコンの取扱説明書をお読みになるか、

メーカーへお問い合わせください。



音声をヘッドホン端子と接続する場合

接続する前にパソコンの音量を低めに調整し、使用時にプロジェクタの音量調整とパソコンの音量の整合を取ってください。パソコンにミ ニジャックタイプの音声ライン出力端子がある場合は、その端子と接続することをおすすめします。

プロジェクタをパソコンから離れた場所で使用する場合 信号減衰を補うために当社のRGB信号分配器(型名 VL-DA102)「別売」の使用をおすすめします。

RGBモニタとの接続

ビデオ・S-ビデオ・ビューワを映しているときにRGB INPUT または DVI-I(アナログ信号のみ)端子に接続しているパソコン画像をディスプレイでモニタできます。

RGB AUDIO OUTPUT端子は、DVI-I AUDIO INPUT端子またはRGB AUDIO INPUT端子に接続した機器の音声を出力します。

RGB INPUT 端子にDVDプレーヤを接続している場合は、YCbCr端子付モニタに出力することができます。



お願い

RGBモニタ接続時のコネクタについて

RGB INPUT端子とRGB OUTPUT端子を同時に接続するときは、コネクタ同士があたらないようにD-Subコネクタの口寸法が39mm×16mm以下のものを使用してください。

DVIデジタル信号を投写するときのご注意

DVIデジタル信号を映すには、DVI-D信号ケーブル(市販)を使ってパソコンとプロジェクタを先に接続してから、それぞれの電源を入れてください。接続する前に電源を入れた場合グラフィックカードからデジタル出力されず、映像が映らないことがあります。このようなときは、パソコンを再起動してください。

また、プロジェクタを投写中にDVI-D信号ケーブルを外さないでください。

一度、外したケーブルを再度接続した場合、映像が正常に表示されないことがあります。このようなときは、パソコンを再起 動してください。 はじめに

目

次

設置と接続

基本操作

メニュー

操作

ビュ

L

ワを使う

お

知らせとお

願い

DVDプレーヤなどのYCbCr出力端子との接続

DVDプレーヤの色差出力端子(DVD映像出力)を使って本機で映すことができます。

通常は自動でRGBとコンポーネントを判別して切り換えますが、判別できない場合は、本機のメニューから[セットアップ] [ページ3] [信号選択]の設定画面でRGB信号を[コンポーネント]に設定してください。(70ページ参照) DVDプレーヤの音声はオーディオ機器と接続してください。



ハイビジョンビデオを映す場合

ハイビジョンビデオなどのY Pb Pr出力端子(HD映 像出力)とプロジェクタのRGB INPUT端子とを別売 のコンポーネントビデオ変換アダプタ(品番 ADP-CV1)で接続します。

なお、メニューの [カラーマトリクス]の設定画面で マトリクス選択を [HDTV]に、マトリクスタイプを [Pb/Pr]に設定してください。



ビデオ機器や書画カメラとの接続

DVDプレーヤ、ビデオデッキ、テレビチューナなどのビデオ機器の映像を映します。市販のケーブルをご使用ください。 また、市販の書画カメラをVIDEO端子またはS-VIDEO端子に接続すると、会議場でのプレゼンテーションなど手もとの資料 を画面表示することができます。





お知らせ

AUDIO OUTPUT端子について

RGBのAUDIO OUTPUT端子はDVI-I INPUTまたはRGB INPUTのAUDIO INPUT端子に接続された機器で入力選択されている音声を出力します。

端子板の一番下にあるAUDIO OUTPUT端子からは現在選択されている(スピーカから出ている)音声が出力されます。内 蔵スピーカをOFFにしても出力されます。

ステレオアンプの音量範囲はプロジェクタ側で決まりますので始めはステレオアンプの音量を最小にしてから徐々に音量を上 げて調整をしてください。

内蔵スピーカの音声を出さないようにするには、メニューの[機器設定] [セットアップ] [ページ4]で内蔵スピーカ をOffに設定してください。(73ページ参照)

お知らせとお

願

11

はじ

め

に

電源について

3 電源コードを接続し電源を入れる

1 電源コード(添付)を接続する

プロジェクタのAC INとAC 100V アース付のコンセント(アース工事済み)と添付の電源コードで接続します。 電源コードを接続するとプロジェクタのPOWERインジケータがオレンジ色に点灯します(スタンバイ状態)。



(お)願(い)

以下のような場合は電源プラグをコンセントから絶対に抜かないでください。 機器が故障する恐れがあります。

砂時計アイコンが出ているとき 「しばらくお待ちください」というメッセージが表示されているとき(電源を切るとこのメッセージ が出ます。) 電源プラグをコンセントに差し込んだ直後(POWERインジケータがオレンジ色に点灯しないとき) アフタークーリング(POWERボタンOFF後の2分間ファン回転)終了直後 POWERインジケータとSTATUSインジケータが交互に一瞬点滅しているようなとき

また、 PC CARD ACCESS インジケータが点灯しているとき(ビューワ機能を使用中)に電源を切ったり、電源プラグを コンセントから抜くとフラッシュメモリカードが破損します。

電源を入れる前にレンズキャップを外してください。 2 プロジェクタ電源の入 / 切 電源を入れるとき インジケータ表示 リモコンのPOWER ON ボタンを押すと電源が入ります。 しばらくすると(約30秒)スクリーンが明るくなります。信号が入力されてい SOURCE ないとき工場出荷時はNECロゴが表示されます。 ご購入後はじめて電源を入れた場合はスタート画面が表示されます。 (詳しくは次ページをご覧ください。 POWER ON/STAND BY ボタンを押すと電源が入ります。 POWER ON/STAND BY ボタン 【電源ON時のインジケータ ランプノーマル 点灯に変わる 表示の流れ】 モード設定時 STATUS 0 スタンバイ時 緑点灯 O POWER 0 ON O STATUS POWER O POWER <u>∧</u> 0 緑点滅 (O) STATUS 緑点灯 O STATUS m オレンジ点灯 OFF ON 緑点灯 🚺 POWER 緑点灯 **O** POWER 押す (\bullet) POWER VIDEO S-VIDEO RGB RGB ランプエコ 3分間点滅 点灯に変わる モード設定時 (この間はノーマルモード)(エコモード) AUTO ADJ LASEF 電源を切るとき MENU リモコンのPOWER OFF ボタンを2秒以上押し続けると「しばらくお待ちく ださい」というメッセージが表示され、しばらくすると電源が切れPOWERイン Δ ジケータがオレンジ点灯に変わります。 _ ⊲ SELECT ⊳ POWER ON/STAND BY ボタン2秒以上押し続けると電源が 切れます。 ENTER CANC 【電源OFF時のインジケータ表示の流れ】 ファン回転中 スタンバイ 0 O STATUS O STATUS POWER O POWER オレンジ点灯 緑点滅 O POWER ランプの冷却動作に移りインジ 冷却が完了するとスタンバ ケータが緑点滅に変わります。 イ状態になります。 2秒以上押す 電源コードを抜くときは、POWERインジケータがオレンジ色に点灯しているこ とをご確認ください。 VOLUME FOLDER インジケータ表示が上記以外の点滅をしている場合は109ページをご覧ください。

は知ら世 電源を入れたとき

電源ON後、ランプが安定して点灯するまで(3~5分)に映像がちらつく場合があります。これはランプの特性上発生する もので、故障ではありません。

ランプモードは「ノーマルモード」「エコモード」の設定に関係なく、電源ON後はノーマルモードで起動します。エコモードに設定している場合は、STATUSインジケータが3分間緑色に点滅した後、エコモードに切り換わります。

電源が入らないとき

内部温度が高くなっていませんか。内部の温度が異常に高いと保護のため電源は入りません。しばらく待ってから電源を入 れてください。

ランプ寿命に到達後100時間を超えて使用した場合は電源が入りません。

STATUSインジケータが点滅(6秒点灯/6秒消灯)している場合はランプエラーで、ランプが点灯しません。2分以上待って再度電源を入れてください。

はじ

めに

目

次

設置

一と接続

基

本操

作

メニュ

L

操

作

ビュ

Т

ワを使う

お

知

らせと

お

願

L١

電源を入れたときスタート画面が表示された場合

ご購入後、はじめて電源を入れたときはスタート画面が表示されます。以下の手順に従って、プロジェクタの表示言語を 選択してください。

本体のボタンで説明します。

(1) SELECT ボタンを押して緑色のカーソルを[日本語]に

合わせます。



Menu Language Select		
Please select a menu language.	English	Γ
Wählen Sie bitte die Menü Sprache aus.	<u>Deutsch</u>	
S'il vous plaît choisir la langue de menu.	<u>Français</u>	
Per favore di scegliere la lingua di menu.	<u>Italiano</u>	
Escoja por favor el idioma de menú.	<u>Español</u>	
Välj menyn språken.	<u>Svenska</u>	
メニュー言語を選択してください。	日本語	,
Select "UP", "DOWN" & "E	NTER"	
	orward 🕨	Тор
MENU		
MENO	+ _	
)]—	· <i>) v</i>
- SELECT +		
1 mp		
WTER #3		

(2) ENTER ボタンを押して決定します。選択した言語でメニューが表示されます。



ベーシックメニュー	
信号選択	•
映像調整	
音量	
画像設定	►
機器設定	►
ツール	►
ヘルプ	•
アドバンスト メニュー	-^

(3) メニューを消すには CANCEL ボタンを押します。



これで、表示言語の選択が終わ りました。
設置の調整をする

プロジェクタやスクリーン等を固定工事する場合は、仮設置の状態で次の設置調整を行ってください。 目的のスクリーンサイズと設置位置が調整範囲内にあることを確認してから、本工事に移ってください。





これでプロジェクタのセッティングが終わりました。

電源を切る場合は35ページの「電源を切るとき」をご覧ください。



この場合はプロジェクタと本体が平行になっていません (プロジェクタの投写面とスクリーンの向きがずれてい る)。プロジェクタを回転して合わせてください。



この場合は本体の4箇所のフットを回すと調整できます。





この場合はリモコンの KEYSTONE ボタンまたはメニ ューの台形補正で調整できます。

基本操作

基本操作

プロジェクタの電源が入っている状態でのボタン操作説明です。 電源のON/OFFは35ページ「プロジェクタ電源の入/切」をご覧ください。

入力の選択



プロジェクタに映す機器の選択で、プロジェクタの入力端子が選択されます。



F. Com

SOURCE ボタンで入力を選択します。 押すごとに RGB ビデオ Sビデオ DVIデジタル DVIアナログ ビューワ と入力が切り換わります。 信号が入力されていない場合は、飛び越します。

DVDプレーヤなどコンポーネント信号の機器をRGB INPUT端子に接続していて正常に映らない場合は、70ページ「信号モードの選択」をご覧ください。

画像を自動調整する

パソコンのRGBおよびDVI(デジタル/アナログ)信号の画面が切れていたり、映りが 悪い場合、表示解像度などをを最適な状態に自動調整します。

AUTO ADJ

押すと自動調整を開始します。

[] アイコンが表示され、しばらくするとパソコンの画面の大きさなどが プロジェクタの投写画面におさまるように自動調整されます。



バックグラウンドについて

接続機器の電源が切れているときや入力信号がないときは右上に[無信号]と表示され、「バックグラウンド」で選択されて いる画面 (ブルーバック / ブラックバック / ロゴ)が映ります。

パソコン接続時に画面が映らなくなったとき

「パワ-マネージメント」がONに設定されているとき、5分間RGB信号入力がないと自動的にスタンバイ状態になります。 パソコン接続時、画面に何も映らなくなったときは、パソコンのスクリーンセーバーかパワーマネージメント機能が働いて いる可能性もあります。



【映りが悪い画像例】

【正常画像の例】

自動調整する症状は.....

表示位置がずれているとき(水平/垂直位置の調整) 縦帯状の明暗が出ているとき(クロック周波数の調整) 極端に色ズレやチラツキが出ているとき(位相、ビデオ帯域フィルタの調整)

自動調整しても画像によっては正しく表示されない場合や信号を切り換えたとき表示までに時間がかかる場合や、表示位置がずれていたり、画面に縦じまがでたり映りが悪い場合は、手動で画像調整を行ってください。(56,57ページ参照)

パソコンの投写映像がうまく映らない場合は111ページをご覧ください。 RGB INPUT端子にコンポーネントを入力しているときやDVI-I端子からDVIデジタルを入力しているときは 動作しません。

音量の調整

プロジェクタ内蔵スピーカの音量調整とAUDIO OUTPUT端子の出力音量調整です。



音量調整バーを表示に設定している場合で、メニュー表示が出ているときに音量調整をするとメニュー表示は消えます。 音量調整表示は3秒間ボタン操作がないと閉じます。

[メニュー設定] [ページ2] [ダイレクトボタン]の[音量調整バー]が非表示に設定されているときは表示が出ま せん。(66ページ参照)



SELECT ▼▲ ボタンで音量が変わります。 オンスクリーンメニューやポインタを表示しているときは音量が変わりません。



内蔵スピーカの音声を常に切る機能があります。(73ページ参照) ビューワの出力音量調整はできません。

画像と音声を一時消去する

画像と音声を一時的に消すときに使用します。(メニュー表示は消去しません)

PIC-MUTE

画像と音声が消えます。 もう一度押すと画像と音声が出ます。

41

はじめ

に

目

次

設置と接続

基

室本操作

メニュー

操作

プロジェクタの操作説明を見る ?× ヘルプ メニューの操作方法やプロジェクタの調整/設定方法が書かれています。 目次 日次 HELP カーソル・ 本体操作部 <u>リモコンの機能</u> オンスクリーンメニューの基本操作 オンスクリーン画面の構成 目次を表示します。 メニュー、サブメニューの項目 各種調整・設定画面を表示しているときは、選択している項目の 信号選択 <u>ヒューリ</u> 信号リスト ヘルプを表示します。 <u>映像調整</u> 音量 MENU ◀戻る 進む▶ 目次 ▲ Δ SELECT / ボタンでカーソルが移動し ENTER ボタンを押すとカーソル位置 の項目のページに変わります。 SELECT ◀ / ▶ ボタンでたどってきたページに戻したり進めたりします。 ∇ (詳しくは「ヘルプを見る」85ページをご覧ください。) VTER CAN 押9) ヘルプ表示を終了するには CANCEL ボタンを押します。 HELP ボタンを押して10秒間操作をしないとパソコンモードに戻ります。 PJ ボタンを押してボタンを 点灯させるとプロジェクタモードになります。(26ページ参照)

投写画面の上下方向の台形歪みを調整する

プロジェクタとスクリーンが斜めに(上下方向)なっていると台形の歪みが生じます。この歪み調整に使います。

KEYSTONE + または - 側を押して左右が 平行になるように調整します。





縦置き使用(ポートレイト表示)時は、左右方向 の台形歪み補正になります。

台形歪補正値を保存しておくことができます。(72ページ参照)

投写角を中心として、 - 30度から + 30度までの範囲で台形補正できます。

ただし、本機の表示画素数より上の解像度の信号を表示した場合、補正可能範囲が狭くなることがあります。

台形補正表示は3秒間ボタン操作がないと閉じます。

[メニュー設定] [ページ2] [ダイレクトボタン]の[台形補正バー]が非表示に設定されているときは表示が出ま せん。(66ページ参照)

動画を静止画にする

ビデオ映像などの動画を止めてじっくり見るときに使います。



静止画になります。 もう一度押すと動画に変わります。

FREEZE ボタンを押すと静止画メモリに記録した画像を映しますので動画はそのまま進みます。



メニュー機能を使う前に

プロジェクタの調整や設定項目はたくさんあります。目的の調整や設定がすばやくできるように目次を設けて、その中からし ぼりこんで探して行く方法をメニュー操作と呼び、画面上に表示しているメニューをオンスクリーンメニューと言います。 本機は2モードメニューです。

アドバンストメニュー ………全てのメニュー項目を表示します。

ベーシックメニューお客様独自のメニュー項目を表示します。工場出荷時は基本的なメニュー項目が登録されています。登録内容を変えるには、62ページ「ベーシックメニューを編集する」をご覧ください。

- オンスクリーンメニューの基本操作

メニュー操作の選択や確定などのしかたを説明しています。メニュー操作中わからなくなった場合にご覧ください。 オンスクリーンメニューの基本操作はベーシックメニュー(工場出荷時状態)で説明しています。



SELECT / ボタンを押すとカーソルが出ます。

SELECT / ボタンでカーソルを移動してメニュー項目を選択します。
 [▶]のあるメニュー項目はサブメニューがあることを示します。カーソルを合わせるとサブメニューを表示します。

[▶]の無い項目は ENTER ボタンを押すと調整画面 / 設定画面の表示に変わ ります。(SELECT ▶ ボタンを押しても調整画面 / 設定画面に変わります。) 白文字の項目は選択できません。



ENTER ボタン …… 項目を選択します。

設定・調整のしかた

【調整表示例】

【設定表示例1】

プルダウン選択

SELECT /

を押します。

す。

項目の選択はSELECT

いくつも項目のある調整表示での項目の選択はSELECT

/ ボタンで行います。図は[コントラスト]が選択されています。

SELECT ◀ / ▶ ボタンで調整します。

押すごとにカーソルが次の項目に移ります。

[コントラスト]調整表示例では

SELECT ◀ ボタンを押し続けると映像が淡くなります (調整バーが短くなります)。

SELECT ▶ ボタンを押し続けると映像が濃くなります (調整バーが長くなります)。

/ ボタンで行います。

ボタンで内容を選択し ENTER ボタン



カーソル 【設定表示例 1】 メニュー設定 $? \times$ ページ1 ページ2 メニューモード アドバンスト アドバンスト ーシック ベーシックメニュー編集 日本語 ₽ 表示言語 プルダウン選択 ポインタ ドインタ 1 ₽ 表示時間 手動 Þ 確定 取消

ラジオボタン

ラジオボタンの選択

どれか1つが選択できる設定がラジオボタン()です。 カーソルがラジオボタン選択の項目に移ると現在設定されてい る内容にカーソルが移動します。

SELECT ▶ ボタンを押すとプルダウンリストを表示しま

SELECT ◀ / ▶ ボタンで目的の内容にカーソルを合わせると同時に()のラジオボタンが付きます。

メニュー設定		?×
ページ1 ページ2		
┌ メッセージ		
入力端子	○表示	⊙非表示
無信号	⊙表示	〇非表示
フィルタ清掃	⊙表示	〇非表示
 _ ダイレクトボタン		
音量調整バー	⊙表示	〇非表示
台形補正バー	◎表示	○非表示
	確	定取消

お知らせ

MENU ボタンを押して10秒間操作をしないとパソコンモードに戻りメニュー操作ができなくなります。 PJ ボタンを押 してボタンを点灯させるとプロジェクタモードになり再びメニュー操作ができます。(26ページ参照)



ENTER ボタン......調整値/設定値を確定してメニュー表示に戻ります。

47

願 11

オンスクリーンメニュー一覧

オンスクリーンメニューのアドバンストメニュー内容の一覧です。



は調整表示や設定表示の内容を示します。 信号によっては調整できない項目があります。その場合は白文字で表示されます。 RGB(ビデオ) RGB(ビデオ) RGB(S-ビデオ) (明るさ/コントラスト/カラー/色相/シャープネス)調整表示 (54ベージ参照) 人力信号(RGB,コンボーネント,ビデオ)により表示が異なります。 (54ページ参照)

	────── 台形補正 調整表示	(55ページ参照)
	ノーマルモード / エコモード	(55ページ参照)
	入力信号(1.33:1、1.78:1、1.85	: 1、2.35 : 1) (<i>55ページ参照</i>)
アスペクト		: 1、2.35:1)
ノイズリダクション		(56ページ参照)
位置・周波数	(水平 / 垂直 / クロック周波数 / 位相)調	整表示 (56ページ参照)
解像度 — — — — — — — — — — — — — — — — — — —	フル / リアル	(57ページ参照)
ビデオ帯域フィルタ ――	On / Off	(57ページ参照)
オーバースキャン	0%/5%/10%/25%	(58ページ参照)
	全データ / 表示中の信号	(58ページ参照)

 色温度 調整表示	(59ページ参照)	
 ノーマル / ナチュラル1 / ナチュラル2	(59ページ参照)	
 Off / モード1 / モード2 / モード3 / sRGB / ユーサ	ザー1/ユーザー2	(59ページ参照)
 マトリクス選択 (HDTV / SDTV) マトリクスタイプ (B-Y/R-Y / Cb/Cr / Pb/Pr)	(60ページ参照)	
 (明るさR/明るさG/明るさB/コントラストR/コ	コントラストG / コントラストB) 調整表示	(60ページ参照)

はじめに

目次

設置と接続

基本操作



は調整表示や設定表示の内容を示します。

信号によっては調整できない項目があります。その場合は白文字で表示されます。

 残り時間 登録時間(C	off / 0:30 / 1:00 / 1:30 / 2:00) (61ページ参照)
 ページ1	メニューモード(アドバンスト/ベーシック) (62ページ参照) ベーシックメニュー編集 (62ページ参照) 表示言語(English / Deutsch / Français / Italiano / Español / Svenska / 日本語) (64ページ参照) ポインタ(ポインタ1//ポインタ8) (64ページ参照) 表示時間(手動/自動15秒/自動15秒/自動45秒) (65ページ参照)
ページ2	メッセージ 入力端子(表示/非表示) (65ページ参照) 無信号 (表示/非表示) (65ページ参照) フィルタ清掃(表示/非表示) (66ページ参照) ダイレクトボタン 音量調整バー(表示/非表示) (66ページ参照) 台形補正バー(表示/非表示) (66ページ参照)
 ページ1	投写方法(デスク/フロント/天吊り/リア/デスク/リア/天吊り/フロント) (67ページ参照) ポートレイト(自動判別/Off/On) (67ページ参照) バックグラウンド(ブルーバック/ブラックバック/ロゴ) (68ページ参照) マウス設定 ボタン設定(右手用/左手用) (68ページ参照) スピード設定(高速/標準/低速) (68ページ参照)
ページ2	ビューワオプション フォルダー覧(On / Off) (69ページ参照) 自動再生 / 手動再生 (69ページ参照) 間隔(5~300秒) (69ページ参照) キャプチャオプション(高品質 / 標準 / 高圧縮) (70ページ参照)
ページ3	信号選択 (70ページ参照) RGB(自動判別/RGB/コンポーネント/Scart) (71ページ参照) ビデオ(自動判別/NTSC3.58/NTSC4.43/PAL/PAL-M/PAL-N/PAL60/SECAM) (71ページ参照) S-ビデオ(自動判別/NTSC3.58/NTSC4.43/PAL/PAL-M/PAL-N/PAL60/SECAM) (71ページ参照) DVI(アナログ)(自動判別/RGB/コンポーネント) RGB(ビデオ)(自動判別/NTSC3.58/NTSC4.43/PAL/PAL-M/PAL-N/PAL60/SECAM) RGB(S-ビデオ)(自動判別/NTSC3.58/NTSC4.43/PAL/PAL-M/PAL-N/PAL60/SECAM) RGB(S-ビデオ)(自動判別/NTSC3.58/NTSC4.43/PAL/PAL-M/PAL-N/PAL60/SECAM)
ページ4	自動調整(On/Off)(71ページ参照)オートスタート(On/Off)(71ページ参照)パワーマネージメント(On/Off)(72ページ参照)電源OFF確認メッセージ(On/Off)(72ページ参照)台形補正保存(On/Off)(72ページ参照)クァン高速モード(On/Off)(73ページ参照)ウ成スピーカ(On/Off)(73ページ参照)ランプ時間クリア(74ページ参照)フィルタ使用時間クリア(74ページ参照)
ページ5	リモコン受光部設定(前側/後側/左側/右側) (74ページ参照) 本体キーロック有効(On / Off) (75ページ参照) S-ビデオモード(Off / S2) (75ページ参照)
ページ6	通信速度 (4800 / 9600 / 19200 / 38400) (76ページ参照) 初期入力選択 (ラスト / 自動 / 指定) (76ページ参照) (RGB / ビデオ / S-ビデオ / DVI(デジタル) / DVI(アナログ) / ビューワ / (76ページ参照) RGB(ビデオ) / RGB(S-ビデオ)) (76ページ参照)

ヘルプの目次表示 (85ページ参照)

ページ1 信号名・入力端子・登録番号・水平同期周波数・垂直同期周波数・同期極性

ページ2 信号形式・ビデオ標準・同期形態・インターレース

ページ3 ランプ残量・ランプ使用時間・フィルタ使用時間・機器使用時間

ページ4 バージョン情報(BIOS、ファームウェア、データ、サブCPU)

(86ページ参照)

はじめに

目

次

設置と接続

基本操作

メニュー 操作

ビュー ワを使う

お知らせとお願い

く力選択

調整するときは、目的のパソコンの画像やビデオデッキの映像をプロジェクタに映した状態で行ってください。

メニューの操作方法につきましては、44・45ページ「オンスクリーンメニューの基本操作」と46・47ページ「設定・調 整のしかた」をご覧ください。

入力信号の選択

【RGB / ビデオ / S-ビデオ / DVI (デジタル) / DVI (アナログ) / ビューワ】 プロジェクタの入力端子を選択します。

現在選択されている入力端子には✓マークを表示します。 ビューワの使いかたは90ページをご覧ください。



RGB RGB INPUT 端子に接続している機器の信号を映します。

ビデオ VIDEO 端子に接続している機器の信号を映します。

S‐ビデオ S - VIDEO端子に接続している機器の信号を映します。

DVI(デジタル)DVIINPUT端子に接続している機器のデジタル信号を映します。 DVI(アナログ)DVI INPUT端子に接続している機器のアナログ信号を映します。 ビューワ ビューワのスライドを映します。

RGB(ビデオ)とRGB(S-ビデオ)は外部機器のビデオ信号を特殊なケーブルで 本機のRGB INPUT端子と接続している場合、次のように入力すれば使用できます。 RGB(ビデオ): D-Sub 15ピンのRにコンポジットビデオ信号を入力 RGB(S-ビデオ): D-Sub 15ピンのGにY信号、BにC信号を入力

ビューワツールバーの名称とはたらき

ビューワツールバーを表示するには、リモコンでは MENU ボタン、USBマ ウスでは右クリックボタンを押します。

|お|知|ら|せ|

「ビューワ]選択後の動作は「セットアップ]の設定画面の「ページ2]のビ ューワオプションで設定されている内容で動作します。(69ページ参照) ビューワで再生できる画像は、ビューワ専用ソフトウェア「PC Card Viewer Utility 1.0] で作成されたスライド (.idx)、本機でキャプチャした画像、デジ タルカメラで撮影された画像(対応フォーマットは JPEG, BMP)です。

ビューワツールバー

✓ RGB

ビデオ

S - ビデオ DVI(デジタル) DVI(アナログ)

ビューワ 続き



▶

ビューワツールバーの選択

SELECT ◀/▶ ボタンでカーソルを合わせ、 ENTER ボタンを押します。 USBマウス使用時は左クリックで動作します。

カーソル

アイコンのはたらき…

プレゼンテーションリモコンのボタンでの操作は、ビューワの使いかたをご覧ください。 リモコンから直接操作できます。



- 逆送り 再生画面 / スライド一覧 / フォルダー覧画面が前に戻ります。
 - 順送り 再生画面 / スライド一覧 / フォルダー覧画面が次に進みます。 ₽



|お|知|ら|せ|

ビューワツールバーの表示中にメニューを表示させる場合

ビューワツールバー表示中に MENU ボタンを押すと、ビューワツールバー表示を閉じてメニューを表示します。再び MENU ボタンを押すとビューワツールバー表示に戻ります。

ビューワの使用をやめるには、リモコンの直接入力か本体の SOURCE ボタンまたはメニューより他の入力を選んでく ださい。

11

映像調整·音量調整

メニューの操作方法につきましては、44・45ページ「オンスクリーンメニューの基本操作」と46・47ページ「設定・調整のしかた」をご覧ください。

映像の調整【明るさ・コントラスト・カラー・色相・シャープネス】

調整は目的の映像を映してから行ってください。現在の入力選択で調整できる項目を表示します。

入力信号(RGB/DVI、コンポーネント、ビデオ)により表示が異なります。(調整できない項目は白文字になります。)

【例	コン	トラス	ト選択】
----	----	-----	------



│ 標準調整位置は緑色に変わります。 調整バーの長さが変わります。

映像調整項目 ります。 SELECT ◀	はSELECT /▶ ボタンで	/ で選択します。選択された項目は明るくな 調整します。
明るさ	SELECT ► SELECT ◄	ボタンを押すと明るくなります。 ボタンを押すと暗くなります。
コントラスト	SELECT ► SELECT ◄	ボタンを押すと映像が濃くなります。 ボタンを押すと映像が淡くなります。
カラー	SELECT ► SELECT ◄	ボタンを押すと色が濃くなります。 ボタンを押すと色が淡くなります。
色相	SELECT ► SELECT ◄	ボタンを押すと緑みがかります。 ボタンを押すと赤みがかります。
シャープネス	SELECT SELECT	ボタンを押すとくっきりした映像になります。 ボタンを押すと柔らかい映像になります。

音量の調整【音量】

プロジェクタの内蔵スピーカの音量調整です。

音量	?≍
	Þ

調整バーの長さが変わります。

SELECT
 ✓ / ▶ ボタンで音量調整ができます。
 SELECT ▶ ボタンを押すと音が大きくなります。
 SELECT
 ✓ ボタンを押すと音が小さくなります。

工場出荷時は最小に設定されています。 音量調整バーは、 VOLUME + / - ボタンで直接表示させることもできま す。(41ページ参照)

|お|知|ら|せ|

内蔵スピーカの音声について 内蔵スピーカの音声を切るには73ページをご覧ください。 調整するときは、目的のパソコンの画像やビデオデッキの映像をプロジェクタに映した状態で行ってください。 メニューの操作方法につきましては、44・45ページ「オンスクリーンメニューの基本操作」と46・47ページ「設定・調 整のしかた」をご覧ください。

上下方向台形歪みの調整【台形補正】

プロジェクタ設置時にプロジェクタとスクリーンが斜めに(上下方向)なって いると台形の歪みが生じます。この歪み調整に台形補正を使います。

SELECT ◀ / ▶ ボタンで左右が平行になるように調整します。



正常状態

はじめ

に

目

次

設置と接続

基

室本操作

メニュー

操作

ビュ

L

ワを使う

お

知らせとお

願

11

縦置き使用(ポートレイト表示)時は、左右方向の台形歪み補正になります。 台形歪補正値を保存しておくことができます。(72ページ参照) 投写角を中心として、 - 30度から + 30度までの範囲で台形補正できます。 ただし、本機の表示画素数より上の解像度の信号を表示した場合、補正可能範 囲が狭くなることがあります。

ランプモードの選択【ランプモード】

小さいスクリーンサイズで映して画面が明るすぎるときや暗い室内で映す場合 に使います。

SELECT	◀ / ►	ボタンでノーマルモードまたはエコモードを選択します。
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ルモード	…ランプの輝度が100%になります。
		明るい画面になります。
\sim		

● エコモードランプの輝度が約80%になります。 ランプ寿命がのびます。

表示モードの選択【アスペクト】

入力信号と表示領域それぞれ個別に横:縦の画面サイズを指定します。 信号に合わせて画面サイズを設定してください。

[解像度]をリアルに設定していると白文字になり選択できません。 (57ページ参照)

また、すでに調整・設定している内容も無効になります。

SELECT / ボタンで項目を選択します。

SELECT **◀** / ▶ ボタンで目的の入力信号と表示領域を選択(④ になり ます)します。

縦置き使用 (ポートレイト表示)時は、縦:横の画面サイズの設定になり ます。

ランプモード	?]×
⊙ ノーマルモード	Oエコモード	

?×

標準調整位置は緑色に変わります。

調整バーの長さが変わります。

画像調整

台形補正

アスペクト	$?\times$
- 入力信号 ◎ 1.33:1 ○ 1.78:1 ○ 1.85:1 ○ 2.35:1 (4:3) (16:9)	
- 表示領域 │	

メニューの操作方法につきましては、45・46ページ「オンスクリーンメニューの基本操作」と46・47ページ「設定・調整のしかた」をご覧ください。

ノイズを低減する【ノイズリダクション】

映像のざらつきや色彩の濁りの原因となるノイズを低減させます。

SELECT ◀/▶ ボタンで目的の設定を選択します。

ノイズリタ	「クション			?≍
⊙ O f f	○弱	〇中	〇強	

● Off…ノイズリダクションを切ります。

●弱;	
	輝度信号のノイズリダクションの強さを3段階
●毋	から選択します
● 谁	から医抗しより。

画像の表示位置と周波数の調整【位置・周波数】

画面の表示位置とRGB信号の画素ズレを調整します。

RGB入力の場合、[自動調整]を設定していると白文字になり選択できません。 手動に切り換えてください。(71ページ参照)

SELECT / ボタンで調整する項目を選択します。選択すると調整バー が明るくなります。 SELECT ◀ / ▶ ボタンで調整します。

画面表示位置の調整

SELECT ◀/▶ ボタンを押して画面の中心に移動させます。 [水平]は画面が水平方向に移動します。[垂直]は画面が垂直方向に移動します。

位置・周波数	?×
水平	
	Þ
垂直	
٩	\triangleright
クロック周波数	
1300	▶
位相	
4	Þ



*お知らせ*縦置き使用(ポートレイト表示)時は、[水平]は垂直方向に、 (ま知らせ) [垂直]は水平方向に画面が移動します。

クロック周波数の調整

SELECT ◀/▶ ボタンを押して画面の明るさが一定になる(明暗の縦帯が 出なくなる)ところが最適な調整です。





はじめに

目

次

設置と接続

位相の調整

位置・周波数 次平 ④ 垂直 ④ クロック周波数 ④ 位相 ● ● 位相 SELECT ◀/▶ ボタンを押して画面の色ズレ、ちらつきの最小になるとこ



アドバンスド・アキュブレンドの選択 [解像度]

アドバンスド・アキュブレンド機能の入/切の設定です。

本機の表示画素数は1024×768です。XGAの信号をリアル表示します。 これ以外の表示解像度を表示する際、文字や罫線の大きさなどが不均一になる 場合があります。これをアドバンスド・アキュブレンド機能で補正します。 RGB入力の場合、[自動調整]を設定していると白文字になり選択できません。 手動に切り換えてください。(71ページ参照)

解像度?⊠⊙フル○リアル

SELECT ◀/▶ ボタンで選択します。

● フル.....アドバンスド・アキュブレンド機能を入れます。

投写中の信号(VGA, SVGA, XGA, SXGA, U-XGA)によらず、プロジェクタが自動的に拡大・縮小して フル画面で表示します。

 ● リアル……アドバンスド・アキュブレンド機能を切ります。
 投写中の信号解像度がプロジェクタの表示画素数より下の解像度(VGA / SVGAなど)の場合、オリジナル サイズで縮小表示されます。



本機の表示画素数より上の解像度(U-XGA)などの信号を表示した場合は、[リアル]を選択してもフル(表示画素数)で表示されます。 XGAは解像度調整は無効です。U-XGAについては信号によってリアル時の方が拡大表示されます。

垂直オフセットがO度以外で投写しているときは、画像が正しい位置に表示されません。

映像フィルタの設定【ビデオ帯域フィルタ】

映像のざらつきやジッター(文字などの微妙な揺れ)を低減させます。 工場設定では、あらかじめ信号毎に適した状態に設定されています。 信号によって、映像のざらつきやジッターが気になる場合に設定します。

RGB入力の場合、[自動調整]を設定していると白文字になり選択できません。 手動に切り換えてください。(71ページ参照)

SELECT ◀/▶ ボタンで選択します。

● Onフィルタがかかります。

ビデオ帯域フィルタ ②⊠ ●On ○Off

● Offフィルタが切れます。

基本操作

願

L١

メニューの操作方法につきましては、44・45ページ「オンスクリーンメニューの基本操作」と46・47ページ「設定・調整のしかた」をご覧ください。



調整データのリセット【データリセット】

プロジェクタに記録された全調整・設定値または表示中の信号について調整した調整値を初期値に戻します。

SELECT ◀/▶ ボタンで全データまたは表示中の信号を選択し、 SELECT / ボタンでカーソルを[確定]に合わせて ENTER ボタンを押します。 リセットの動作中は x アイコンを表示します。

全データ……...表示中以外の信号を含め、各信号ごとに調整・設定した全ての調整・設定値が工場設定値になります。

リセットされるデータ

[表示言語]・[通信速度]・[ランプ残量]・[ランプ使用時間]・

[フィルタ使用時間]・[機器使用時間]・[パスコード]以外の全ての 調整・設定値

(ランプ使用時間をクリアするには73ページをご覧ください)

● 表示中の信号... 表示中の信号について調整した調整値が工場設定値になりま

す。 リセットされるデータ

明るさ/コントラスト/カラー/色相/シャープネス/色温度/色補正/ ガンマ補正/アスペクト/ノイズリダクション/カラーマトリクス/ ホワイトバランス/水平位置/垂直位置/クロック周波数/位相/解像度/ ビデオ帯域フィルタ/オーバースキャン

取り止めるとき SELECT / ボタンでカーソルを[取消]に合わせて ENTER ボタンを押してください。 リモコンの CANCEL ボタンでも取り消すことができます。

データリセット	-	?×
	工場設定に戻す	
○全データ	 ● 表示中の信号 	
	確定	取消

カラー調整

プロジェクタ投写映像の基本のカラー調整を行います。

メニューの操作方法につきましては、44・45ページ「オンスクリーンメニューの基本操作」と46・47ページ「設定・調整のしかた」をご覧ください。



色補正の選択【色補正】

入力信号の中間調の色調を補正します。これにより、鮮やかな色の表現が可能 になります。また、お好みの色あいや中間調の色調が設定できるユーザーメモ リもあります。

SELECT ◀/▶ ボタンで目的の色補正を選択します。

● Off色補正機能を切ります。最も明るい映像が得られます。

- モード1肌色を強調したいときの設定です。
- モード2緑を強調したいときの設定です。
- モード3赤を強調したいときの設定です。
- sRGBsRGBに準拠した色が再現されます。

sRGB は、パソコンのOSやモニタ、スキャナ、プリンタなどの色空間を規定 した国際標準規格。1996年にHewlett-Packard社とMicrosoft社が策定し、 1999年にIECの国際規格となったものです。 ユーザー1、ユーザー2はお好みの色補正値を設定する場合に選択します。 次ページをご覧ください。

色補正		\times
⊙ Off		
〇モード1	○モード2	
〇モード3	OsRGB	
〇ユーザー1	○ユーザー2	

メニュー

操作

ビュ

Т

ワを使う

お

知らせとお

願い

色補正		X
OOff		
〇モード1	○モード2	
〇モード3	OsRGB	
⊙ユーザー1	○ユーザー2	
色調整		
•	[▶
イエロー		
٩		\triangleright
マゼンタ		
٩		\triangleright
シアン		
٩		\triangleright
ホワイト	_	
⊖On	⊙ Off	

ユーザー設定のしかた

お好みの色あいや中間調の色調を登録します。

SELECT ◀/▶ ボタンでユーザー1またはユーザー2を選択します。

調整バーが追加表示されます。

SELECT / ボタンで項目を選び、SELECT ◀/▶ ボタンで調整また は選択します。

- 色調整全体の色あいを調整します。 RGB信号においても色あいの調整ができます。
- イエロー黄色を中心とした黄色付近の色を調整します。 赤、あるいは緑がかった黄色に調整できます。
- マゼンタマゼンタ(紫)を中心としたマゼンタ付近の色を調整します。 赤、あるいは青がかったマゼンタに調整できます。
- シアンシアン(明るい青緑)を中心としたシアン付近の色を調整します。緑、あるいは青がかったシアンに調整できます。
- ホワイト [On]純度の高い白色を優先します。 [Off]白の明るさを優先します。

カラーマトリクスの選択【カラーマトリクス】

SELECT /	ボタンでマトリクス選択またはマトリクスタイプを選択し
ます。SELECT	◀/▶ ボタンで内容を選択します。

マトリクス選択

ハイビジョン放送仕様かデジタル放送仕様のカラーマトリクスかの設定です。 ③ 入力信号のカラーマトリクスタイプを選択します。

● HDTV…ハイビジョン放送仕様のカラーマトリクスです。

● SDTV …デジタル放送仕様のカラーマトリクスです。

マトリクスタイプ

映像複合信号をRGB信号に分離する形式の選択です。入力信号のカラーマトリ クスタイプに合わせます。

- B-Y / R-YB-Y / R-Y のマトリクスタイプ
- Cb / CrCb / Cr のマトリクスタイプ

● Pb / PrPb / Pr のマトリクスタイプ

ホワイトバランスの調整【ホワイトバランス】

信号の白レベルと黒レベルを調整して色再現性を最良にします。

ホワイトバランス調整項目はSELECT / で選択します。選択された項目は明るくなります。

SELECT ◀/▶ ボタンで調整します。

[明るさR]·[明るさG]·[明るさB]で画像の黒色を調整します。

[コントラストR]・[コントラストG]・[コントラストB]で画像の白色を調整します。

カラーマトリクス			?×
┌ マトリクス選択 ·			
⊙HDTV	OSDTV		
マトリクスタイ	プ		
⊙ B - Y / R - Y	OCb / Cr	⊖Pb/Pr	

「マトリクス選択	_
OSDTV OSDTV	
マトリクフタイプ	
●B-Y/R-Y OCb/Cr OPb/Pr	

【例 コントラストGを選択】



調整バーの長さが変わります。

60

スリープタイマーの設定

スリープタイマーの設定【スリープタイマー】 電源の消し忘れ防止にスリープタイマーを設定しておくと省エネになります。 設定時間後に電源が切れます。(スタンバイ状態になります。)

1[登録時間]のプルダウンリスト(Off, 0:30, 1:00, 1:30, 2:00) から電源Off時間を選択します。

2[登録]を選択し ENTER ボタンを押すとタイマーが動作します。

[残り時間]はスリープタイマーの残り時間を表示します。

スリープタイマーを解除するときは[Off]を登録してください。 電源を切ってもスリープタイマーは解除されます。 残り時間が3分前になると「パワーオフ3分前です」というメッセージが画 面下に出ます。

スリープタイマー	?≍
残り時間	Off
登録時間	Off D Off 0:30
	登録 1:00
	1:30
	2:00

はじめに

目

次

設置と接続

メニュー設定

メニュー設定

ページ1 ページ2

メニューモード

表示言語

ポインタ

表示時間

画面に表示させるメニューやメッセージ、メニューの表示言語などの設定です。

?×

Þ

Þ

Þ

取消

アドバンスト ベーシックメニュー編集

▶ ポインタ 1

確定

۲

日本語

手動

ベーシックメニュー

アドバンスト メニューヘ

信号選択

映像調整

画像設定

機器設定

ツール

ヘルプ

音量

アドバンスト

表示させるメニューモードの選択【メニューモード】

メニュー表示は、全てのメニュー項目を表示するアドバンストメニューとお 客様が独自に登録したメニュー項目のみを表示するベーシックメニューがあ ります。表示させたいメニューを選択します。

工場出荷時は基本的なメニュー項目を登録したベーシックメニューに設定しています。登録内容を変えるには[ベーシックメニュー編集]を行ってください。

メニューモードでSELECT ▶ ボタンを押すとプルダウンリストが出ます。 目的のモードを選択し、 ENTER ボタンを押します。 よければ[確定]を選択し、 ENTER ボタンを押します。

メニューに戻ります。

|お|知|ら|せ|

ベーシックメニュー表示のとき一時的にアドバンストメニューを表 示させる場合

ベーシックメニューに登録していない項目の調整・設定を行う場合は、
 SELECT / ボタンで[アドバンストメニューへ]を選択して
 ENTER ボタンを押します。一時的にアドバンストメニュー表示に変わります。

再び MENU ボタンを押したときはベーシックメニュー表示に戻ります。 パスコードが設定されているとベーシックメニューからアドバンストメニ ューに切り換えるときにパスコード入力画面が表示されます。登録してい るパスコードを入力してください。(80ページ参照)

ベーシックメニューを編集する【ベーシックメニュー編集】 ベーシックメニューに表示させるメニュー項目の登録 / 解除を行います。

メニュー設定 ⑦区 ページ1 ページ2 メニューモード ペーシック D ペーシックメニュー編集





- **1** SELECT / ボタンで [ベーシックメニュー編集]を選択し ENTER ボタンを押します。ベーシックメニュー編集表示が開きます。
- **2** SELECT / ボタンで登録または解除するメニュー項目にカーソルを合わせます。
- **3** ENTER ボタンを押して登録(チェックが入る)または、解除(チェッ クが消える)を選択します。

✓ チェックを入れる ………登録されます。

□ チェックを入れない ……登録が解除されます。

同様に他のメニュー項目も選択します。

カーソルを表示範囲の一番下へ移動させ、さらにSELECT ボタン を押すと1つずつスクロールし次のメニュー項目が出ます。



21 ベーシックメニュー編集 \times ✓信号選択 ▶ 確定 RGB <u>></u> > > > ビデオ 取消 S-ビデオ DVI (デジタル) DVI (アナログ) リセット ビュー 続き ▶ -ワ

4 よければSELECT ▶ ボタンで [確定]を選択し、 ENTER ボタンを押します。ベーシックメニュー編集表示が閉じてメ ニュー設定画面に戻ります。

あ知らせ 確定をするとメニュー設定での[取消]はできません。

取り消す場合

SELECT ボタンで[取消]を選択し、ENTER ボタンを押します。編集前の状態に戻してメニュー設定画面に戻ります。

登録を工場設定に戻す場合

SELECT ボタンで[リセット]を選択し、

ENTER ボタンを押します。メニュー項目のチェックが工場設定に戻 ります。

SELECT ◀ ボタンを押して青色のカーソルを項目選択へ戻し、3から操作してください。

|お|知|ら|せ|

信号選択や画像設定など▶ が付いている項目を登録すると メニュー表示時にサブメニューで表示します。またこの項 目の選択だけでサブメニュー全部の登録ができます。 サブメニューの項目中1つ以上を解除に設定すると▶ が付 いている項目名のチェックがグレーになります。



メニューモードが [アドバンストメニュー] に設定された 状態でベーシックメニュー編集を [確定] すると、ベーシ ックメニューへの切り換え確認表示が出ます。

[はい]を選択すると、開いている画面が全て閉じてベーシックメニューが表示されます。[いいえ]を選択すると、メニューはアドバンストメニューのままで、ベーシックメニュー編集の設定が保存されます。ベーシックメニューを表示するには、メニューモードで[ベーシックメニュー]を 選択します。



メニュー表示のときサブメニューを表示しない様にするに は▶が付いている項目名のチェックを外して、個々にチェ ックを入れてください。

サブメニューを表示しない方法では最大12項目が登録でき ます。(サブメニュー表示と非表示の組み合わせでも最大 12項目となります。)



工場設定時のベーシックメニュー項目 以下の項目にチェックが付いています。 信号選択(RGB、ビデオ、S-ビデオ、DVI(デジタル) DVI(アナログ)、ビューワ) 映像調整 音量 画像設定(台形補正、ランプモード、データリセット) 機器設定(メニュー設定) ツール(キャプチャ、ファイル選択、チョークボード) ヘルプ(目次、情報) 基

はじ

め

に

目

次

設置

と接

続

願

L١

メニューの操作方法につきましては、44・45ページ「オンスクリーンメニューの基本操作」と46・47ページ「設定・調整のしかた」をご覧ください。

		メニューの表示言語を選択 [_{表示言語}]
メニュー設定	? ×	メニューに表示される言語の設定です。
ページ1 ページ2		
メニューモード	アドバンスト 🗈	表示言語でSELECT ▶ ボタンを押すとプルダウンリストが出ます。
	ベーシックメニュー編集	
表示言語	日本語 D English	
ポインタ	トポインタ1 Dedisch	5
表示時間	手動 D Español	
	Svenska 日本語	
	確定 取消	目的の言語を選択し、 ENTER ボタンを押します。
		よければ[確定]を選択し、 ENTER ボタンを押します。

メニューに戻ります。



ポインタの種類を選択【ポインタ】

投写画面の説明したいところを指すときにポインタを使います(43ページ参 照)。このポインタ形状の設定です。

ポインタでSELECT ▶ ボタンを押すとプルダウンリストが出ます。

目的のポインタを選択し、 ENTER ボタンを押します。

よければ[確定]を選択し、 ENTER ボタンを押します。 メニューに戻ります。



メニュー設定 ②区	メニューの表示時間の選択【表示時間】	めに
ページ1 ページ2	メニューを表示しているとき、次のボタン操作がない場合にメニューを自動	
メニューモード アドパンスト 回	で画面から消去する時間の選択です。	
ベーシックメニュー編集	表示時間でSELECT ► ボタンを押すとプルダウンリストが出ます。	
表示言語		
ポインタ 下 ポインタ 1 回		~
表示時間 自動 15秒 💽		//
	1930 15秒	
確定 取消	^{1到 4579} 目的の表示時間を選択し、 ENTER ボタンを押します。	-

よければ [確定] を選択し、 ENTER ボタンを押します。 メニューに戻ります。

お知らせ

リモコンは約10秒間操作しないと、パソコンモードに戻りメニュー操作ができなくなります。メニューの表示時間を15秒 または45秒に設定した場合は、リモコンの動作モードにご注意ください。(26ページ参照)

メニューが自動的に閉じた後に MENU ボタン、 ENTER ボタン、 CANCEL ボタン、SELECT ◀ / ► ボタン のいずれかを押すと、閉じる前に表示していた状態のメニューが表示されます。

ただし、メニューが閉じている間に入力信号を切り換えた場合は、閉じる前に表示していたメニューは表示されず、通常の メニュー操作と同様になります。

メニュー設定		?×
ページ1 ページ2		
│ _ メッセージ		
入力端子	○表示	⊙非表示
無信号	○表示	⊙非表示
フィルタ清掃	〇表示	⊙非表示
音量調整バー	○表示	⊙非表示
台形補正バー	〇表示	⊙非表示
L	確	定取消

入力端子の表示選択【入力端子】

入力信号を切り換えたときの入力選択表示をする / しないの設定です。

[ページ2]で入力端子を選択し、SELECT ◀/▶ ボタンで 表示/非 表示を選択します。選択するとラジオボタンが④ に変わります。 よければ[確定]を選択し、 ENTER ボタンを押します。 メニューに戻ります。

メニュー設定 ?× ページ1 | ページ2 メッセージ-○表示 ⊙非表示 入力端子 ○表示 ⊙非表示 無信号 ○表示 ⊙非表示 フィルタ清掃 ダイレクトボタン-音量調整バー ○表示 ⊙非表示 台形補正バー ○表示 ⊙非表示 確定 取消

無信号時の表示選択【無信号】

信号が入力されていないとき、画面上に無信号であることを 表示する / しないの設定です。

[ページ2]で無信号を選択し、SELECT ◀/▶ ボタンで 表示/非表示を選択します。選択するとラジオボタンが④に変わります。 よければ[確定]を選択し、ENTER ボタンを押します。 メニューに戻ります。 はじ

設置と接続

基

室本操作

メニュー

操作

ビュー

ワを使う

お

知らせとお願い

メニュー設定		?
ページ1 ページ2		
「メッセージ		
入力端子	○表示	⊙非表示
無信号	○表示	⊙非表示
フィルタ清掃	〇表示	⊙非表示
音量調整バー	○表示	⊙非表示
台形補正バー	○表示	⊙非表示
	確	定取消

フィルタ清掃時間の表示選択【フィルタ清掃】

フィルタの使用時間が100時間を越えると、電源を入れたときにフィルタを 掃除するようメッセージが表示されます。そのメッセージを表示する / しな いの設定です。

「ページ2]でフィルタ清掃を選択し、SELECT ◀/▶ ボタンで表示/ 非表示を選択します。選択するとラジオボタンが ④ に変わります。 よければ [確定]を選択し、 ENTER ボタンを押します。 メニューに戻ります。

フィルタの掃除をした後は、フィルタ使用時間をリセットしてください。 [セットアップ] [ページ4] [フィルタ使用時間クリア]でリセットで きます。(74ページ参照)

メニュー設定		?×
ページ1 ページ2		
「メッセージ		
入力端子	○表示	⊙非表示
無信号	○表示	⊙非表示
フィルタ清掃	○表示	⊙非表示
音量調整バー	〇表示	⊙非表示
台形補正バー	〇表示	⊙非表示
	確	定取消

音量調整の表示選択【音量調整バー】

VOLUME ボタンで音量調整をする場合に音量調整バーを表示する / しな いの設定です。音量調整をしたときのみ表示します。



ボタンはメニューやポインタの表示が出て いるとき音量調整はできません。

[ページ2]で音量調整バーを選択し、SELECT ◀ / ▶ ボタンで表示 / 非表示を選択します。選択するとラジオボタンが ④ に変わります。 よければ[確定]を選択し、 ENTER ボタンを押します。 メニューに戻ります。

メニュー設定		?×
ページ1 ページ2		
 _ メッセージ		
入力端子	○表示	⊙非表示
無信号	○表示	⊙非表示
フィルタ清掃	○表示	⊙非表示
 ダイレクトボタン		
音量調整バー	○表示	⊙非表示
台形補正バー	〇表示	⊙非表示
	確	定取消

台形補正の表示選択【台形補正バー】

KEYSTONE +/- ボタンで台形補正調整する場合に台形補正調整バーを 表示する / しないの設定です。台形補正を調整したときのみ表示します。

「ページ2」で台形補正バーを選択し、SELECT ◀/▶ ボタンで表示/ 非表示を選択します。選択するとラジオボタンが ④ に変わります。 よければ「確定」を選択し、 ENTER ボタンを押します。 メニューに戻ります。

セットアップ

メニューの操作方法につきましては、44・45ページ「オンスクリーンメニューの基本操作」と46・47ページ「設定・調整のしかた」をご覧ください。

整のしかた」をご覧ください。		はじ
		めに
	使用状況に合わせて選択してください。	
zットアップ ⑦区 ページ1 ページ2 ページ3 ページ4 ページ5 ページ6	投写方法でSELECT ▶ ボタンを押すとプルダウンリストが出ます。	
投写方法 デスク / フロント デスク / フ ボートレイト 自動判別 ア パックグラウンド ロゴ ア マウス設定 の右手用 〇左手用 スピード設定 高速 ア	ロント ア ー コント 日的の投写方法を選択し、 ENTER ボタンを押します。 よければ [確定] を選択し、 ENTER ボタンを押します。	目次
確定 取消	メニューに戻ります。 デスク/フロントテーブルに設置して前面から投写 天吊り/リア天井に設置して背面から投写 デスク/リアテーブルに設置して背面から投写 天吊り/フロント天井に設置して前面から投写	設置と接続
セットアップ	縦長画面での投写を設定【ポートレイト】 パソコンのポートレイト表示機能を本機で使用するときの設定です。 この設定で、本機のオンスクリーン表示を縦向きに変えます。 ポートレイトでSELECT ▶ ボタンを押すとプルダウンリストが出ます。	基本操作
ボートレイト 自動判別 自動判別 パックグラウンド ロゴ D) マウス設定 ボタン設定 〇右手用 スピード設定 高速 D) 確定 取消	目的の内容を選択し、 ENTER ボタンを押します。 よければ [確定] を選択し、 ENTER ボタンを押します。 メニューに戻ります。	メニュー 操作
5年の機能を使うには、本機を約	自動判別 … プロジェクタの設置状態(横置き・縦置き)を自動で検出します。 Offプロジェクタを横置き状態で、常時使用する場合に設定します。 Onプロジェクタを縦置き状態で、常時使用する場合に設定します。 縦置き設置する必要があります。(19ページ参照)	ビュー ワを使う

お知らせとお願い

		無信号時の背景色を選択【バックグラウンド】
セットアップ	?[×	入力信号が無いときの背景色の設定です。
ページ1 ページ2 ペー 投写方法 ポートレイト パックグラウンド マウフ語定	-ジ3 ページ4 ページ5 ページ6 「デスク / フロント D 自動判別 D ロゴ D ブル ノラ	バックグラウンドでSELECT ► ボタンを押すとプルダウンリストが出ま す。 バック ックバック
ボタン設定		
	高速 D 確定 取消	目的のバックグラウンドを選択し、 ENTER ボタンを押します。 よければ[確定]を選択し、 ENTER ボタンを押します。 メニューに戻ります。

ブルーバック背景色が青色 プラックバック背景色が黒 ロゴ背景に画像を表示



ロゴを選択すると、工場出荷状態ではNECロゴが表示されます。(ポートレイト表示には対応しません) 自作の背景をバックグラウンドに設定するには、83ページ「バックグラウンドロゴ変更のしかた」をご覧く ださい。

セットアップ		?⊠
ページ1 ページ2 ペー	ジ3 ページ4 ペー	ジ5 ページ6
投写方法	デスク / フロント	Þ
ポートレイト	自動判別	Þ
バックグラウンド マウス設定		
ボタン設定	 ● 右手用 ○ 	左手用
スピード設定	高速	Þ
	確	定取消

セットアップ			ল
291797			2
ページ1 ページ2	ページ3 ページ4	ページ5 ページ6	
投写方法	デスク / フロ	コント 🛛	
ポートレイト	自動判別	\triangleright	
バックグラウンド	ロゴ	\triangleright	
マワス設定 ボタン設定	⊙右手用	〇左手用	
スピード設定	高速	▶ 高	康
	L	標 低i	隼束
		確定 取消	

マウスの設定【マウス設定】

市販のUSB対応マウスを本機と接続すると、マウスを使用してメニュー操作ができます。このときのマウスの設定です。

マウスボタン設定 マウスの左右ボタンの役割を入れ替えます。

SELECT / ボタンで右手用 / 左手用に合わせます。 SELECT ◀ / ▶ ボタンで右手用または左手用を選択します。 よければ [確定]を選択し、ENTER ボタンを押します。 メニューに戻ります。

● 右手用マウスボタンが右手用の動作をします。

● 左手用 ………マウスボタンが左手用の動作をします。

マウススピード設定 マウスを動かしたときのポインタの速度を選択します。

スピード設定でSELECT ► ボタンを押すとプルダウンリストが出ます。

目的のスピード選択し、 ENTER ボタンを押します。 よければ[確定]を選択し、 ENTER ボタンを押します。 メニューに戻ります。

はじ め に 目 次

設置 しと接続

基 本 操 ſĘ

メニ

ュ Е 操 作 ビュ L ワを使う お 知 らせとお



メニューの操作方法につきましては、44・45ページ「オンスクリーンメニューの基本操作」と46・47ページ「設定・調整のしかた」をご覧ください。

	キャノチャの画像圧縮度を設定する【キャフチャオフション】
	キャプチャ機能により取り込んだデータを圧縮(少なく)する設定です。
セットアップ ?×	キャプチャはJPEGで圧縮されます。キャプチャの使いかたは100ページを
ページ1 ページ2 ページ3 ページ4 ページ5 ページ6	ご覧ください。
ビューワオプション	
 □ フォルダ一覧 ③ 自動再生 ○ 手動再生 	[ページ2]で[キャプチャオプション]を選択し、SELECT ▶ ボタン
間隔 回回 15 秒	を押すとプルダウンリストが出ます。
キャプチャオプション 高品質 高品質 標準 高圧縮	
	日的の画像圧縮度を選択し、 FNTER ボタンを押します
確定取消	よければ「確定」を選択し、 ENTER ボタンを押します。
	メニューに定ります.
	高品質画質を優先します。
	画像データ量は大きくなります。
	標準標準で圧縮します。
	高圧縮多少画質は劣化しますが、画像データ量
	が少なくなります。

信号モードの選択【信号選択】

RGB入力端子、VIDEO入力端子、S-VIDEO入力端子の信号モードの選択で す。通常は自動判別を選択しておきます。 自動判別できない場合はプロジェクタに接続している出力機器の信号モード に合わせてください。

ナップチッの一般に始度されウナス・シープ

[ページ3]の信号選択で目的の入力端子を選択し、SELECT ▶ ボタンを押すとプルダウンリストが出ます。
 目的の信号を選択し、 ENTER ボタンを押します。
 よければ[確定]を選択し、 ENTER ボタンを押します。
 メニューに戻ります。

RGB信号の選択 [RGB / DVI (アナログ)]

DVDプレーヤなどのコンポーネント出力を本機のRGB INPUT端子と 接続している場合、DVI INPUT端子と接続しアナログ信号を入力している 場合に設定します。

	自動判別自動でRGBとコンポーネント信号を判断
ネント	して切り換えます。
	RGBアナログRGB信号になります。
	コンポーネント …コンポーネント信号になります。
	ScartScart信号になります。
	Scart信号は、ヨーロッパのビデオ・オーディオ
	信号の規格です。日本では使用しません。

セットアップ ページ1 ページ2 ページ3	ページ4 ページ5	<u>^-</u>	?× -ジ6	接線場合	売し ⁻ きに言
信号選択				- 20	
RGB	自動判別	Þ	自動判	別	
ビデオ	自動判別	Þ	コンホ	ペーネント	
S - ビデオ	自動判別	Þ	Scart		
DVI(アナログ)	自動判別	Þ			
RGB(ビデオ)	自動判別	Þ			
RGB (S - ビデオ)	自動判別	Þ			
	確定	取	消		

セットアップ			?≍	巴
ページ1 ページ2 ページ3	ページ4 ページ5	ペ -	-ジ6	E
				臣
后亏进扒 RGB	自動判別	Þ		V
ビデオ	自動判別	Þ	自動判別	
S - ビデオ	自動判別	Þ	NTSC 3.58 NTSC 4.43	
DVI(アナログ)	自動判別	Þ	PAL PAL-M	
RGB(ビデオ)	自動判別	D	PAL-N PAL 60	
RGB (S - ビデオ)	自動判別	Þ	SECAM	
	確定	取	消	

映像信号の選択【ビデオ/S-ビデオ】

国によってテレビジョンの映像信号方式が異なります。 /IDEO入力端子、S-VIDEO入力端子の入力信号の設定ができます。

自動判別自動で入力信号を判断して切り換えます。
 NTSC3.58NTSC 3.58 強制モードになります。
 NTSC4.43NTSC 4.43 強制モードになります。
 PALPAL 強制モードになります。
 PAL-MPAL -M 強制モードになります。
 PAL-NPAL -N 強制モードになります。
 PAL60PAL60 強制モードになります。
 SECAMSECAM 強制モードになります。

映像信号の選択【RGB(ビデオ)/RGB(S-ビデオ)】
 RGB INPUT 端子を特殊なケーブルで接続し(下記参照)、外部機器のビデオ信号またはS-ビデオ信号を入力する場合の映像信号方式の選択です。
 RGB(ビデオ): D-Sub 15ピンのRにコンポジットビデオ信号を入力
 RGB(S-ビデオ): D-Sub 15ピンのGにY信号、BにC信号を入力
 選択方法は上記と同じです。

画像の自動調整【自動調整】

起動時および入力切り換え時にRGB信号の表示位置と画素のズレの調整を自動で行うか、行わないかの設定です。(RGBおよびDVIアナログのみ対応)

セットアップ 21
<u>ページ1 ページ2 ページ3 ページ4 ページ5 ページ6</u>
 □ 自動調整 □ オートスタート □ パワーマネージメント □ 雪源OFF確認メッセージ □ 台形補正保存 □ ファン高速モード □ 内蔵スピーカ
ランプ時間クリア
フィルタ使用時間クリア
確定取消

[ページ4]で自動調整を選択し、 ENTER ボタンでチェックを入れる / 入れないを選択します。 よければ[確定]を選択し、 ENTER ボタンを押します。 メニューに戻ります。 ✓ チェックを入れる表示位置と画素調整を自動で行います。

□ チェックを入れない手動で調整できます。(56、57ページ参照)

|お|知|ら|せ|

画像によっては正しく調整できない場合や、信号を切り換えたとき調整ま でに時間がかかる場合があります。このような場合は手動で行ってくださ い。

ページ1 ページ2 ページ3 ページ4 ページ5 ページ6
 □ 自動調整 □ オートスタート □ パワーマネージメント ☑ 電源OFF確認メッセージ □ 台形補正保存 □ ファン高速モード □ 内蔵スピーカ
ランプ時間クリア
フィルタ使用時間クリア
確定取消

自動で立ち上げる【オートスタート】

電源プラグに電源が供給されると自動的にプロジェクタが立ち上がります。 プロジェクタを制御卓などでコントロールする場合に使用します。

[ページ4]でオートスタートを過	選択し、 ENTER ボタンでチェックを
入れる / 入れないを選択します。	
よければ[確定]を選択し、 EN	ITER ボタンを押します。
メニューに戻ります。	
✔ チェックを入れる	ナートスタートが動作しプロジェクタが立ち
L	_がります。

└ チェックを入れないスタンバイ状態になります。

はじ

めに

目

次

設置と接続

願い

セットアップ

メニューの操作方法につきましては、44・45ページ「オンスクリーンメニューの基本操作」と46・47ページ「設定・調整のしかた」をご覧ください。

セットアップ	?×
ページ1 ページ2 ページ3 ページ4 ページ5	ページ6
 □ 自動調整 □ オートスタート □ パワーマネージメント □ 電源OFF確認メッセージ □ 台形補正保存 □ ファン高速モード □ 内蔵スピーカ 	
ランプ時間クリア	
フィルタ使用時間クリア	
確定	取消

?×

RGB入力端子無信号時に電源を切る【パワーマネージメント】 5分以上信号入力が無いと自動的に電源を切りスタンバイ状態にします。 [ページ4]でパワーマネージメントを選択し、ENTER ボタンでチェック を入れる/入れないを選択します。 よければ[確定]を選択し、ENTER ボタンを押します。 メニューに戻ります。 ☑ チェックを入れる自動的にスタンバイ状態になります。 □ チェックを入れないパワーマネージメント機能は働きません。

電源を切るとき確認表示を出す【電源OFF確認メッセージ】 電源をOFFにするとき確認表示を出します。

ページ1 ページ2 ページ3 ページ4 ページ5 ページ6 □ 自動調整 コ オートスタート □ パワーマネージメント □ 電源OFF確認メッセージ □ 台形補正保存 □ ファン高速モード □ 内蔵スピーカ	[ページ4]で電源OFF確認メッセージを選択し、 ENTER ボタンでチェッ クを入れる/入れないを選択します。 よければ[確定]を選択し、 ENTER ボタンを押します。 メニューに戻ります。
ランプ時間クリア	✔ チェックを入れる確認メッセージを表示します。
フィルタ使用時間クリア	□チェックを入れない確認メッセージがでません。
確定取消	
【プロジェクタ投写画面】	
電源をOFFします 区 よろしいですか? はい いいえ	設定を有効にしたとき(チェックを入れたとき) プロジェクタの電源を切るときに確認表示が出ます。 よければ ENTER ボタンを押してください。確認表示が閉じてスタンバ イ状態になります。 取り消すときはSELECT ▶ ボタンで[いいえ]にカーソルを合わせて ENTER ボタンを押します。

台形補正データを保存する【台形補正保存】

[台形補正]で調整した調整値を保存します。電源を切ってもデータは失われません。

[ページ4]で台形補正保存を選択し、 ENTER ボタンでチェックを入れる/入れないを選択します。
 よければ[確定]を選択し、 ENTER ボタンを押します。
 メニューに戻ります。
 ✓ チェックを入れる調整値を上書き保存します。
 □ チェックを入れない調整値を保存しません。

セットアップ ?!>
ページ1 ページ2 ページ3 ページ4 ページ5 ページ6
 □ 自動調整 □ オートスタート □ パワーマネージメント □ 電源OFF確認メッセージ □ 台形補正保存 □ ファン高速モード □ 内蔵スピーカ
ランプ時間クリア
フィルタ使用時間クリア
セットアップ ?×

ページ1 ページ2 ページ3 ページ4 ページ5 ページ6
 □ 自動調整 □ オートスタート □ パワーマネージメント ▽ 電源OFF確認メッセージ □ 台形補正保存 □ ファン高速モード □ 内蔵スピーカ
ランプ時間クリア
フィルタ使用時間クリア
確定 取消

冷却ファンを高速回転させる【ファン高速モード】 ランプモードがエコモードの場合に、内部温度を下げるための冷却ファンを、 通常よりも高速で回転させます。

【ページ4】でファン高速モードを選択し、 ENTER ボタンでチェックを入れる / 入れないを選択します。
 よければ [確定]を選択し、 ENTER ボタンを押します。
 メニューに戻ります。
 ✓ チェックを入れる通常よりも高速で冷却ファンが回転します。
 □ チェックを入れない内部の温度センサにより、適切な速度で冷却ファンが回転します。

本機能を有効にするには、ランプモードをエコモードに設定してください。





ランプ使用時間をクリアする 【ランプ時間クリア】 ランプ交換を行ったときに [ランプ残量]と [ランプ使用時間]をクリアします。

[ページ4]でランプ時間クリアを選択し、 ENTER ボタンを押して確認表 示を出します。

[確定]を選択し、 ENTER ボタンを押します。確認表示が閉じます。 取り消すときは、[取消]を選択し、 ENTER ボタンを押してください。 よければ[確定]を選択し、 ENTER ボタンを押します。 メニューに戻ります。



確定をするとセットアップでの[取消]はできません。 [画像設定]の[データリセット]ではクリアされません。 はじめに

目

次

設置と接続

基

本操作

メニュー

操作

ビュ

L

ワを使う

お

知

らせとお

願

L١

セットアップ ?×
ページ1 ページ2 ページ3 ページ4 ページ5 ページ6
 □ 自動調整 □ オート・マタート □ パワ □ 雪原○ ○ 雪原○ ○ コアン ○ 内蔵ス □ テンブ時間クリア □ フィルタ使用時間クリア □ フィルタ使用時間クリア
確定取消

フィルタ使用時間をクリアする【フィルタ使用時間クリア】 フィルタの掃除または交換を行ったときに[フィルタ使用時間]をクリアします。

 [ページ4]でフィルタ使用時間クリアを選択し、 ENTER ボタンを押して 確認表示を出します。
 [確定]を選択し、 ENTER ボタンを押します。確認表示が閉じます。
 取り消すときは、[取消]を選択し、 ENTER ボタンを押してください。
 よければ[確定]を選択し、 ENTER ボタンを押します。
 メニューに戻ります。

お知らせ

確定をするとセットアップでの[取消]はできません。 [画像設定]の[データリセット]ではクリアされません。



リモコン受光部の選択【リモコン受光部設定】

リモコンをワイヤレスとして使用するとき、プロジェクタ本体の前後左右4 カ所にあるリモコン受光部を有効 / 無効にします。

[ページ5]でリモコン受光部設定の前側、後側、左側、右側を選択し、
 ENTER ボタンでチェックを入れる / 入れないを選択します。
 よければ [確定]を選択し、 ENTER ボタンを押します。
 メニューに戻ります。

✓ チェックを入れる ………この方向からのワイヤレスリモコン操作が 有効になります。

チェックを入れない......この方向からはワイヤレスリモコン操作が できません。

全ての受光部をオフにすると、ワイヤレスリモコンが効かなくなります。 リモコンをワイヤードとして使用するときは、この設定の必要はありませ ん。

	本体操作ボタンをロックする【本体キーロック】
セットアップ 図区 ページ1 ページ2 ページ3 ページ4 ページ5 ページ6	プロジェクタ本体にある操作ボタンを動作しないようにします。
- リモコン受光部設定 □ 前側 □ 後側 □ 左側 □ 右側 □ 右側	[ページ5]で本体キーロックの有効を選択し、 ENTER ボタンでチェック を入れる/入れないを選択します。 よければ[確定]を選択し、 ENTER ボタンを押します。 メニューに戻ります。
S - ビデオモード Off 確定 取消	✔ チェックを入れる本体操作部のボタンが利かなくなります。 □ チェックを入れない本体操作部のボタンがはたらきます。
あ知らせ	本体キーがロックされていてもリモコンのボタンは動作します。 本体キーがロックされているときに、本体の CANCEL ボタンを10秒 間押すと、ロックが解除されます。
セットアップ ②図	S - ビデオ入力の信号判別処理を設定します。この設定でS - ビデオ信号の アスペクト比(ズーム信号およびワイドズーム信号)の識別切り換えを可能 にします。
ページ1 ページ2 ページ3 ページ4 ページ5 ページ6 リモコン受光部設定 ② 前側 ③ 後側 ④ 左側	アスペクト比 ズーム信号 16(横):9(縦) ワイドズーム信号 4(横):3(縦)
 ✓ 右側 本体キーロック ✓ 有効 S - ビデオモード Off S2 	[ページ5]でS-ビデオモードを選択し、SELECT ▶ ボタンを押すとプ ルダウンリストが出ます。
確定取消	OffまたはS2を選択し、 ENTER ボタンを押します。 よければ [確定] を選択し、 ENTER ボタンを押します。 メニューに戻ります。
	Off信号を判別しません。
	S2ズーム信号かワイドズーム信号を判別します。

はじめに

目

次

設置と接続

基本操作

メニュー 操作

ビュー ワを使う

お知らせとお願い

セットアップ

通信速度の設定【通信速度】

PC CONTROL端子のデータ転送速度の設定です。接続する機器と転送速度を合わせてください。

[ページ6]で通信速度を選択し、SELECT ▶ ボタンを押すとプルダウ ンリストが出ます。

通信速度	4800	4800
初期入力選択	●ラスト O自動 O指定 RGB D	19200 19200 38400 日的 よけ メニ
	確定 取消	
	通信速度 初期入力選択	 通信速度 4800 ア 初期入力選択 ●ラスト 〇自動 〇指定 RGB 回 確定 取消

ページ1 ページ2 ページ3 ページ4 ページ5 ページ6

 $? \times$

目的の通信速度を選択し、 ENTER ボタンを押します。 kければ[確定]を選択し、 ENTER ボタンを押します。 メニューに戻ります。

初期入力の設定【初期入力選択】

セットアップ		?×
ページ1 ページ:	2 ページ3 ページ4	ページ5 ページ6
通信速度	480	0 🔊
初期入力選択		
	●ラスト 〇自動	0指定
	Rob	
		確定取消

プロジェクタを立ち上げたとき、どの入力信号(入力端子)にするかの設定 です。

[ページ6]で初期入力選択を選択し、SELECT ◀ / ▶ ボタンで内容を 選択します。

よければ[確定]を選択し、 ENTER ボタンを押します。

メニューに戻ります。

● ラスト最後に映した入力信号を映します。

●指定設定した入力信号を映します。



Ⅰ 指定項目 指定を選択した場合

SELECT ボタンで指定項目にカーソルを移動し、
 SELECT ▶ ボタンでプルダウンリストが出ます。
 目的の入力信号を選択して ENTER ボタンを押します。
 [指定]以外のときは指定項目がグレイ表示になり選択できません。

LANと接続する

緑

市販のLANカードをPCカードスロットに装着することにより、LANインターフェースをもつプロジェクタになります。LAN に接続したコンピュータから、プロジェクタに設定したIPアドレスとTCPボート番号を指定することにより、プロジェクタと のデータ送受信やプロジェクタの制御をネットワーク経由で利用することができます。 詳しくはLANカードの説明書をご覧ください。

設定につきましては、必ずネットワーク管理者にご相談ください。 使用できる市販LANカードについての情報は、当社ホームページをご覧ください。

 		IPアドレスを設定する【IPアドレス】
 IPアドレス 〒000 000 000 000 000 000 000 000 000 0	LANモード ②区 I Pアドレス ポート,ゲートウェイ 〇自動取得 ④手動 「I Pアドレス 一	IPアドレスは、DHCPサーバーによって自動的に割り当てられます。ネット ワークが自動的にIPアドレスを割り当てない場合は、ネットワーク管理者に 適切なIP設定を問い合わせて、手動でIPアドレスを設定してください。
FFFLZ/ マスクのカーツル (点派) FFFLZ	IPアドレス <u>〒000.000.000</u> サブネットマスク <u>〒000.000.000</u> 確定 取消	 [IPアドレス]で自動取得/手動を選択します。選択するとラジオボタンが ● に変わります。 よければ [確定]を選択し、ENTER ボタンを押します。 メニューに戻ります。 ● 自動取得 IPアドレスがDHCPサーバーによって自動的に割り当てられます。 ● 手動ネットワーク管理者から割り当てられたIPアドレス及び サブネットマスクを設定します。
IPアドレス アドレス/マスクのカーツル(点滅 アドレス/マスクのカーツル(点滅 「アドレス/マスクのカーツル(点滅 「アドレス/マスクのカーツル(点滅 「アドレス/マスクのカーツル(点滅 「アドレス/マスクのカーツル(点滅 「アドレス/マスクのカーツル(点滅 「アドレス 「ファドレス 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」		あ知らせ 周在は対応していません。手動でIPアドレスを設定し てください。
IPアドレス/マスクのカーソル(点滅) アドレス/マスクのカーソル(点滅) IPアドレス アドレス/マスクのカーソル(点滅) IPアドレス 「回2)000000000000000000000000000000000000	IPアドレス ▼000.000.000.000 ▼000.000.000	手動でIPアドレス/サブネットマスクを設定する 手動を選択しSELECT ボタンを押してIPアドレス/サブネットマス クを選択します。 SELECT ◀ ボタンを押して、IDを選択し、 ENTER ボタンを 押すと入力画面を表示します。 アドレスを入力して [確定]を選択し ENTER ボタンを押します。
サブネットマスク …サブネットマスクを設定します。		IPアドレスIPアドレスを設定します。
 アドレス/マスクのカーソル(点滅) アドレス/マスクのカーソル(点滅) IPアドレス IPアドレス 		サブネットマスク …サブネットマスクを設定します。
	アドレス/マスクのカーソル(点滅) IPアドレス のバー 【入力画面】 入力画面のカーソル	 文字入力のしかた SELECT バタンは入力画面内で左右に移動します。 SELECT / ボタンは入力画面内で上下に移動します。 [0]~[9]を選択し、ENTER ボタンを押すと数字が1つ入力され アドレスのカーソルが次に移ります。 [SP]はスペースが入力されます。[BS]はカーソルの文字を消して1つ 戻ります。[」はカーソルが戻り、[▶]は進みます。いずれも ENTER ボタンを押してください。 USBマウスを使用しているときは、直接選択できます。ENTER ボ タンは不要です。また、緑のバーをドラッグすると入力画面が移動しま す。

はじめに

目

次

設置と接続

基本操作

メニュー 操作

ビュー ワを使う | お知らせとお願い

LANモード	?×
<u> Pアドレス</u> ポー	ト, ゲートウェイ 【状態】
ポート	▼ 00001
マゲートウェイ	<u> 9000 · 000 · 000 · 000</u>
	確定 取消

ポートとゲートウェイを設定する【ポート、ゲートウェイ】

[ポート、ゲートウェイ]でSELECT / ボタンを押してポートまた はゲートウェイを選択します。

SELECT ◀ ボタンを押して、 ☑を選択し、 ENTER ボタンを押すと 入力画面を表示します。 番号を入力してください。入力のしかたは前ページ「文字入力のしかた」を

ご覧ください。

[確定]を選択し ENTER ボタンを押します。

メニューに戻ります。

ポート.....

制御ソフトから接続するときのTCPポート番号を設定します。制御ソフトを動作させるPC上の他のTCPポートと重複しないように注意してください。

ゲートウェイ.....

[ゲートウェイ]にチェック ✓ すると設定したデフォルトルートが有効 になります。

LANカードからデータを転送する場合にあらかじめ設定したルーティン グ情報により転送先を検索しますが、検索の結果転送先が見つからなかっ た場合にここで設定したIPアドレスを持つ装置に転送します。ここに設定 するIPアドレスは必ずルーティング情報の検索により特定できる物でなけ ればなりません。

LANカードの設定状態を見る【状態】

プロジェクタに実装されているLANカードの状態を表示します。

LANモード	?⊠					
Ⅰ Pアドレス ポート, ゲートウェイ 状態						
IPアドレス	000.000.000					
サブネットマスク	000.000.000.000					
MACアドレス	00-00-00-00-00					
確定取消						

[状態]を選択すると表示します。 [確定]または[取消]を選択し ENTER ボタンを押すとメニューに戻り ます。 IPアドレス設定されているIPアドレスを表示します。 サブネットマスク設定されているサブネットマスクを表示します。 MACアドレス実装されているLANカードのMACアドレスを 表示します。

レンズシフト レンズをシフトする [シフト] レンズ $? \times$ 投写画面の位置を調整します。 シフト 調整 調整を選択し、 ENTER ボタンを押してレンズシフト表示を出します。 スピード - SELECT ◀、▶、▲、▼ ボタンで上下左右斜めの画面位置を調整します。 レンズシフト表示を閉じるには CANCEL ボタンを押します。 レンズ $? \times$ [確定]を選択し、 ENTER ボタンを押します。 シフ レンズシフト \boxtimes メニューに戻ります。 • スヒ ► 】 ◀ • ◢ • 確定 取消 レンズ $? \times$ シフトの速度を設定する【スピード】 シフト 投写位置調整の速度を設定します。 調整 スピード スピードを選択し、SELECT ◀/▶ ボタンで ノーマル/微調整を選択 ○ 微調整 ⊙ ノーマル します。選択するとラジオボタンが⊙に変わります。 リセット よければ[確定]を選択し、 ENTER ボタンを押します。 確定 メニューに戻ります。 取消 ノーマル ………通常の設定です。レンズシフトが高速動作になります。 微調整 …………微調整が必要なときの設定です。レンズシフトが低速動作 になります。 レンズ位置をリセットする【リセット】 スピード



レンズ位置を工場出荷状態に戻します。

リセットを選択し、 ENTER ボタンを押して確認表示を出します。 よければ「確定」を選択し、 ENTER ボタンを押します。確認表示が閉じ レンズの移動が始まります。

取り消すときは、[取消]を選択して ENTER ボタンを押します。 「確定」を選択して ENTER ボタンを押すとメニューに戻ります。



はじ め

に

目

次

設置と接続

基

本操作

メニュー

操作

ビュ

L

ワを使う

お

知

らせとお願

11

パスコードを設定する

プロジェクタの管理者以外の操作による誤調整を防止するために、アドバンストメニューにパスコードを設定します。 ベーシックメニューからアドバンストメニューへ切り換えるときに(62ページ参照)、パスコード入力画面を表示します。







アドバンスト メニューヘ

登録したパスコードがわからなくなった場合は、下記の手順で削除できます。

- 1 ベーシックメニューからアドバンストメニューに切り換えて、パスコード入 力画面を出します。
- **2** SELECT ボタンを4回押して ENTER ボタンを押します。 「パスコードが不正です」のメッセージが表示されます。
- **3** SELECT ボタンを4回押して ENTER ボタンを押します。 「パスコードが不正です」のメッセージが表示されます。
- **4** SELECT ▶ ボタンを4回押して ENTER ボタンを押します。 パスコード削除の確認画面が表示されます。SELECT ◀▶ ボタンで「はい」を選 択して ENTER ボタンを押すと、登録していたパスコードが削除されます。

ヘルプ

ツールの機能

ビューワ機能を使うときのツールです。

映している画像を保存する(キャプチャ)、パソコンで作成した資料をプロジェクタに表示する(ファイル選択)、プロジェク タの画面に描画する(チョークボード)ことができます。

著作権について

キャプチャ機能を使用して映像・写真・イラストなどを取り込んだり、取り込んだものを加工または編集する場合、 著作者の目的となっている著作物は、個人で使用する以外は、著作権法により権利者に無断で使用できません。



これ以外の形式は、[全て]を選択していればファイルリストには表示されますが、 実行してもファイルは開きません。 はじ

め

に



スクロールパー USBマリスは [」または [」をクリックしてファイルリストをスクロールします。 カーソルがファイルリストの下または上にあるときSELECT / ボタンを押すごとにスクロールし ます。(スクロールバーはファイルリスト表示範囲を越えたファイル数の場合に表示されます。)

- パス名 選択ファイルのパス名を表示します。
- 情報 ファイルリストの総ファイル数を表示します。
- 並び順 ファイルの名前 / 種類 / 日付 / サイズを昇順または降順にファイルリストを並び替えます。SELECT ▶ ボタンを押すとプルダウンリストを表示します。
- ファイルの種類 全て /.txt /.idx /.htm /.jpg /.bmp の中から選択した種類のファイルをファイルリストに表示します。 SELECT ▶ ボタンを押すとプルダウンリストを表示します。 [全て]を選択した場合は開けないファイルでもファイルリストには表示します。
- 空き容量 フラッシュメモリカードの空き容量をキロバイト単位で表示します。
- 実行 選択されたファイルを映します。
 ファイル形式JPEG、BMPの画像を実行するとビューワ入力に切り換わります。
 画面左下に表示されたツールバーの[戻る]アイコンを選択するとファイル選択画面に戻ります。
 アイコンのはたらきは次ページをご覧ください。
 終了 ファイル選択を終了し、メニュー表示に戻ります。
- ロゴ パソコンで作成したバックグラウンドのロゴ(背景)を取り込む場合に選択します。 使いかたは次ページ「バックグラウンドロゴ変更のしかた」をご覧ください。

はじめ 画像ファイル選択時(ビューワ画面)に表示されるツールバーアイコンのはたらき に ツールバーの選択 カーソル SELECT ◀/▶ ボタンでカーソル(青色枠)を合わせ、 ENTER ボタンを押します。 E × USBマウス使用時は左クリックで動作します。 目 USBマウス接続時には左クリックしてドラッグすることにより表示位置を移動できます。(リモコ 移動 ンでは移動できません。) 次 戻る ファイル選択画面に戻ります。 × 終了 ツールバーを閉じます。 設置と接続

バックグラウンドロゴ変更のしかた

無信号時の背景 (バックグラウンド) を自作することができます。パソコンで作成して、フラッシュメモリカードに保存して ください。

ファイル選択				?>
名前	サイズ	日付		実行
AAAAAAAAA.txt BBBBBBBBB.bm	16,000 p 360,000	1999/06/01 1999/04/26	13:55 ▲ 09:30	終了
CCCCCCCC.jpg DDDDDDDD.jpg EEEEEEE.idx	1,42 85	 ロゴデータを変	 変更します	בם
		確定	取消	並び順 名前(abc) D
		確認表示		ファイルの種類 全て(*.*)
				空き容量 2,662,000KB
パス名 / 情報 5ファイ	/ / JL			

(お)願)(い)

画像のファイル形式はJPEGまたは BMP、ファイルサイズは64KB以下で 作成してください。 ロゴデータを変更すると、データリセ ットをしても元には戻りません。

- **1** PCカードスロットにフラッシュメモリカードを挿入します。
- 2 メニューから [ファイル選択]を選択しファイル選択表示を出します。
- 3 SELECT / ボタンで作成したロゴを選択します。
- **4** SELECT ▶ ボタンを押します。[実行]にカーソルが移動します。
- 5 SELECT / ボタンで[ロゴ]を選択し、 ENTER ボタンを押すと確認表示が出ます。
- **6** SELECT ◀/▶ ボタンで[確定]を選択し、 ENTER ボタンを押します。ロゴが変更されます。 変更したロゴを確認するには、バックグランドをロゴに設定して(68ページ参照)、本機を無信号状態にします(接続機 器の電源を切るなど)。

|お|知|ら|せ|

工場設定のNECロゴに戻すには

添付のCD-ROMに収録されているNECロゴ(¥logo¥nec_b_x.jpg)をフラッシュメモリカードにコピーし、上記の手順 でロゴを変更してください。

基

全本操作

メニュー

操作

ビュ

L

ワを使う

お知らせとお願い

メニューの操作方法につきましては、44・45ページ「オンスクリーンメニューの基本操作」と46・47ページ「設定・調整のしかた」をご覧ください。



ヘルプ

プロジェクタの使いかたや現在入力中の信号情報を知りたいとき、ランプ使用時間を知りたいときに使います。



入力信号情報と機器情報を見る (情報)

入力選択されている入力信号の詳細、ランプ使用時間、フィルタ使用時間、プロジェクタの使用時間を表示します。



ランプ残量 / ランプ使用時間の表示について ―

本機にはエコモード機能があります。ノーマルモードとエコモードではランプの寿命が異なります。

[ランプ使用時間]はランプの通算使用時間を示し、[ランプ残量]はランプの使用時間に対する残量をパー セントで表示しています。

0%になると画面上に「ランプの交換時期です。取扱説明書に従って早めに交換してください。」のメッ セージが表示されます。(メッセージは、投写中ずっと表示されます。)

新しいランプと交換してください。交換のしかたは「ランプ交換のしかた」106ページをご覧ください。 ランプ寿命に到達(ランプ残量0%)後、[ランプ残量]表示は赤色の時間表示に変わります。ランプモ ードの設定にかかわらず、さらに100時間使用した場合、電源が入らなくなります。

	ランプ使			
	ノーマルモードのみ使用 (最小)	エコモードのみ使用 (最大)	ランプ残量	
工場出荷時	0000)時間	100%	
ランプ寿命	1500時間	2000時間	0 %	

USBマウスの使いかた

本機のUSB端子に市販のUSB対応マウスを接続すると、本機のメニュー操作やチョークボード機能が使えます。 チョークボードツールバーの機能説明は84ページ、チョークボードの使いかたは88ページをご覧ください。



メニューや調整・設定表示のタイトルバーの部分を左クリックしてドラッグすることにより、位置を移動できます。 USBマウスによっては使用できないものもあります。 使用可能なUSBマウスについては、当社ホームページ(http;//www.nevt.co.jp/pjs/support/move_check.html)

使用可能なUSBマウスについては、当社ホームページ(http;//www.nevt.co.jp/pjs/support/move_check.html を参照してください。

チョークボードの使いかた

USBマウスを使ってフリーハンドの文字や図形が描けます。プレゼンテーションにお使いください。 チョークボードツールバーの機能説明は84ページをご覧ください。

お知らせ

チョークボードで描いた文字や図形をキャプチャ保存することはできません。

チョークボードツールバーを表示しているとき / 非表示アイコンで閉じているときは、メニュー選択はできません。 本体の SOURCE ボタンやリモコンの入力選択ボタンで入力を切り換えたり、入力信号が切り換えられたときは、強 制終了します。

キャプチャツールバーを表示しているときにチョークボードを選択すると、キャプチャ機能は終了します ビューワ機能を使用しているときにチョークボード機能は使用できますが、スライド切換などの操作を行うと描画はクリ アされます。





準備:USBマウスを接続してください。しばらくするとマウスカーソルを表示 します。

- 1 チョークボードツールバーを表示させる マウスをクリックしてメニューを表示させ、[チョークボード]をクリック して選択します。チョークボードツールバーの表示に変わります。
- 2 ペンの種類を選択する [ペン]アイコンのを左クリックして線種一覧表示を出し、目的の線を左 クリックして選択します。線種一覧表示が閉じます。

	<u>- -</u>		- ;	<u>×</u>	

3 ペンの色を選択する [カラー]アイコンを左クリックしてカラー一覧表示を出し、目的の色を左 クリックして選択します。カラー一覧表示が閉じます。







4 マウスを使って図形を描く

[ペン]アイコンを左クリックします。アイコンが凹んで描画モードに入ります。

左ボタンを押したまま移動させるとマウスの軌跡通り画面に描かれます。

チョークボードツールバーを一時閉じておく場合は [非表示]アイコンを左クリックします。 再び開くには右クリックします。





5 ある部分の線を消す [消しゴム]アイコンのを左クリックして消しゴム線種一覧表示を出し、目的の太さを左クリックして選択します。消しゴム線種一覧表示がとじます。

[消しゴム]アイコンを左クリックしてから、左ボタンを押したまま消したい 部分をなぞります。



画面全体をクリアする場合 [クリア]アイコンを左クリックします。 全画面が消去されます。



6 チョークボードを終了する [終了]アイコンを左クリックすると、全画面消去して終了します。 基本操作

はじめに

目

次

ビューワを使う前に

フラッシュメモリカードに保存したスライドをプロジェクタに映し出すことができます。しかも、その場にパソコンが無くて もプロジェクタ単独でプレゼンテーションが可能です。会議やオフィスでのプレゼンテーション、デジタルカメラで撮影した 画像の再生などに便利です。

こんなことができます

パソコンを持ち運ばなくてもフラッシュメモリカードに資料を保存しておけばOK。

添付ソフトウェアを使ってスライドを簡単に作成。

USBマウスを使えば投映画像に直接赤線などやフリーハンド図形を描いて説明できます。(チョークボード) 店頭での使用に便利な自動スライド切り換え機能があります。

目的のスライドを探すとき、縮小画面の中から選んでワンタッチ表示。

ワープロソフトや表計算ソフトの画面およびビデオ映像などをキャプチャしてスライドが作れます。(映像信号に より上下方向に伸びることがあります)

フラッシュメモリカード内のJPEG, BMP形式の画像やテキストまたはHTMLファイルを映すなど便利なファ イル選択。

デジタルカメラで撮影したフラッシュメモリカードも再生。(MS-DOSフォーマット形式のJPEG, BMPのみ)

最大1600×1200ドットの高精細表示可能

ビューワで映るようにするには



7 プロジェクタに映す資料をパソコンで作成する PowerPoint や文書作成ソフト、画像ソフトなどで資料を作成します。



資料を作成



- 2 添付ソフトウェアをパソコンにインストールする 添付のCD-ROM 1の中にあります。(93ページ参照)
- 3 作成資料を編集しインデックス形式に変換する ビューワ専用ソフトウェアを使って作成した資料を取り込んだり、また、 画像としてキャプチャして取り込み、再生順や画像サイズなどを調整して ビューワで再生できるインデックス形式に変換します。 PowerPointで作成した資料はPowerPoint変換ソフトウェアでインデッ クス形式に変換できます。 ソフトウェアの使いかたは各々のソフトウェアのヘルプをご覧ください。



お知らせとお願い

- フラッシュメモリカードの出し入れ

フラッシュメモリカードは、パソコンで作成したプレゼンテーション資料のデータ保存やプロジェクタに映っている画像(画 像キャプチャ)の保存と再生に使います。

フラッシュメモリカードを挿入する向きについて フラッシュメモリカードには表と裏があり、PCカードスロットに挿入する向きが決まっています。逆に挿入しようとして もできないようになっていますが、無理に押し込もうとすると本体内のピンが折れて、PCカードスロットが壊れてしまい ます。挿入する向きは、フラッシュメモリカードの説明書があれば、そちらをご覧ください。



入れかた 1)カバーを開けます。



2) 表面を上にしてPCカードスロットに水平にゆっくり差し込み ます。

完全に差し込まれると、 PCカード取り出し ボタンが飛び出します。 完全に差し込まれたことを確認してください。

(お)願(い) 挿入しづらい場合は無理に押し込まないでください。



出しかた

PCカード取り出し ボタンを押すとカードが少し飛び出しますので、カードの両端を持って取り出します。

アC CARD ACCESS インジケータが点灯しているとき
 (カードヘデータをアクセスしているとき)は取り出さない
 でください。フラッシュメモリカードが破損します。

⚠ 注意

本機の使用中や使用直後はPCカードおよびPCカードスロットの 周囲が熱くなっていますのでご注意ください。

お知らせ

フラッシュメモリカードについて

本機で使用できるフラッシュメモリカードはType のPCMCIA-ATA フラッシュメモリカードです。

「添付ソフトウェアのインストール

プレゼンテーションを行うときに必要な資料はパソコンを使用してインデックス形式にし、フラッシュメモリカードに保存し てから本機で再生します。

インデックス形式にするソフトウェアが添付のCD-ROM 1の中にありますのでWindows95/98/Me/NT4.0(SP3以上)/2000対応パソコンにインストールしてください。



添付のCD-ROMはパーソナルコンピュータ専用です。パーソナルコンピュータ以外のCDプレーヤでは再生しないでください。誤って再生すると、大音量で再生され耳やスピーカ等が 損傷することがあります。

インストールをする

- 準備:Windows がすでに起動している場合は、起動中のアプリケーションソフトを すべて終了してください。終了させないと、インストールが正常終了しない場 合があります。 また、添付ソフトウェアのインストール操作の途中で、中止したいときは[終 了]ボタンを押して、ダイアログボックスの指示にしたがってください。
- **1** Windows を起動します。
- 2 CD-ROMドライブ装置へ添付のCD-ROM 1を挿入します。 CD自動再生機能の働きで、自動的にCD-ROMのプログラムが起動し、目次画面が 表示されます。 CD自動再生機能は、パソコンのコントロールパネルのCD-ROMで「挿入の自動通 知」がチェックされている場合に動作します。(初期設定はチェックされています。)
- **3** [PC Card Viewer Utility 1.0のインストール]をクリックします。 セットアップダイアログに変わります。 ダイアログの説明に従って操作をすすめてください。



添付ソフトウェアの内容 PC Card Viewer Utiltty 1.0 ビューワスライド作成専用ソフトウェアです。 PC Card Viewer PPT Converter 1.0 Microsoft PowerPoint 95/97/2000で作成したファイルをビューワで直接再生できるようにインデックス変 換するソフトウェアです。 PC Card Viewer Utility 1.0をインストールすると、同時にインストールされます。 PC Control Utility 1.0 パソコンからプロジェクタを直接制御することができます。 はじ

めに

目

次

設置と接続

基

室本操作

メニュ

I

操作

ビュ

L

ワを使う

お

知らせとお

願い

添付ソフトウェアの起動

パソコンでプレゼンテーション資料の編集をしてプロジェクタのビューワで映るようにインデックス形式に変えるためにはビ ューワ専用ソフトウェアを使います。PowerPointで作成した資料をそのままインデックス形式に変えるにはPowerPoint変 換ソフトウェアを使います。ここでは、起動方法を説明します。 各々使用方法につきましては、オンラインへルプをご覧ください

各々使用方法につきましては、オンラインヘルプをご覧ください。

ビューワ専用ソフトウェア [PC Card Viewer Utility 1.0]の起動

[スタート]メニューの[プログラム]の中にある[NEC Projector Tools]から[PC Card Viewer Utility 1.0]を クリックします。



PowerPoint 変換ソフトウェア [PC Card Viewer PPT Converter 1.0]の起動 [スタート]メニューの [プログラム]の中にある [NEC Projector Tools]から [PC Card Viewer PPT Converter 1.0]をクリックします。

	わ	Windows Update	2	PC Card Viewer PPT Converter 1.0	
	Ē	ን'ከሃንፋው	NEG Projector Tools A B PG Gard Viewer PPT Converten 10	(NE) 7750200 NR768	
	*	お気に入り(点)	23-17297 • ■ PC Control Utility 1.0	入力設定	
	Û	最近使ったファイル(<u>D</u>)・	総 Internet Explorer 認 MS-DOS フロングト	PowerPoint/291A-B	選択
	勋	設定(S) ・	C Outlook Express	出力設定	
	3	検索(E)・		- パンデッカスの場所 - 既存化デ	77X
~	9	^\$7°₩		• 11-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1	
õ	Ŧ	7ァ(ル名を指定して実行(四)			101
튈	Ż	በታ የተጋጨ		インデッカス名 noname.idx	_
×.	9	Windows の終了 (山)		□ 254(演繹)の むがら中力する	2010
()))))))))))))))))))))))))))))))))))))	19-F	692		1 X/11/2002/06/7/2007/9/20	47
					07.1



2) SLIDE LIST ボタンを押します。



スライド一覧表示に変わります。

【スライド一覧画面】

C-10 C-11

C-1

C-9

■C-5■ C-6

03:0005/0012

C-2

C-3

C-7

C-4

C-8

C-12

お

知らせとお願

11



お知らせ

フォルダー覧に表示できるのは、最大12個までのフォルダです。右下に表示されたフォルダは常にキャプチャ専用フォルダ となっています。ただし、キャプチャが行われている場合のみ表示されます。フラッシュメモリカードに13個以上のフォル ダを保存して、フォルダー覧で表示を行いたい場合は、ビューワ専用ソフトウェアの[ファイル]メニューの[フォルダイン デックスの編集]で、表示したいフォルダをフォルダインデックスの先頭から12番目以内に移動してください。フォルダイ ンデックスについて詳しくはビューワ専用ソフトウェアのヘルプをご覧ください。





スライド一覧画面から目的のスライドを映す場合

- スライドー覧画面を表示させる スライドー覧[■]アイコンを選択してください。
- 2 表示したいスライドを指定します。 逆送り / 順送り [◀I / I▶] アイコンでスライドカーソル (緑色)を目的のスラ イドに合わせます。(スライドカーソルは選択するごとに移動します。) 次に、再生 [▶] アイコンを選択します。指定したスライドが表示されます。

自動再生でスライドを切り換える

ビューワオプションで[自動再生]をONに設定している場合、[自動再生間隔] で設定されている時間で自動的にスライドが切り換わります。

あ知らせ 設定のしかたは69ページをご覧ください。

⁽¹⁾ ビューワ専用ソフトウェアでスライドを作成し、再生間隔を設定 している場合はその時間が有効になります。



ビューワオプションで[フォルダー覧表示]をONに設定して いる場合やフォルダー覧[@]アイコンを選択した場合は、 表示したいフォルダを選択した後に自動再生を開始します。 スライドー覧[@]アイコンを選択した場合は、選択したス ライドから自動再生を開始します。 他の入力に切り換えて再びビューワに戻ったときは、続きから 自動再生を開始します。

自動再生を停止するとき

停止[■]アイコンを選択します。

逆送り/順送り[◀I / I▶] アイコンを選択するか MENU ボタンを押して メニューを表示しても自動再生は停止します。



NQ |

ビューワオプションの設定を変えたい場合

設定アイコンを選択するとビューワオプションの設定表示が開きます。設定のしかたは69ページをご覧ください。 フォルダー覧表示のON/OFF、自動再生/手動再生、自動再生間隔の設定変更ができます。





手動再生でスライドを切り換える

ビューワオプションで [手動再生]を設定している場合、手動でスライドを切

ビューワオプションの [フォルダー覧表示]をONに設定し ている場合やフォルダー覧[副]アイコンを選択した場合 は、表示したいフォルダを選択した後に画面いっぱいに映り

ビューワオプションの [フォルダー覧表示]をOFFに設定し ている場合は、始めのフォルダのスライドが画面いっぱいに



はじめに

目

次

設置と接続

基本操作







表示画像をフラッシュメモリカードに保存する

1 PCカードスロットにフラッシュメモリカードを挿入します。

2 保存したい画像をプロジェクタで映します。

3 キャプチャツールバーを表示する メニューの[キャプチャ]を選択し ENTER ボタンを 押します。メニュー表示が閉じキャプチャツールバーが左下に表示されます。

【アイコンの選択と実行のしかた】 SELECT ◀/▶ ボタンで目的のアイコンにカーソルを合わせ、 ENTER ボタンを押すと実行されます。以下 "アイコンを選択 "とご説明します。 各アイコンの機能は81ページをご覧ください。

お知らせ フロジェクタモードになっていないと操作できません。 PJ ボタンを押してボタンを光らせます。

4 キャプチャを開始する

キャプチャ [🖉] アイコンを選択すると [📓] アイコンを画面中央に表示し、 キャプチャを開始します。

保存が完了すると[📓] アイコンが消えます。

(5~10秒かかります。解像度や絵柄によりさらに時間がかかる場合があります。)

保存ができなかったり、空き容量がないときは [カードエラー]を表示します。

ビデオ映像や動画のキャプチャは、静止画 [] アイコンを使用して目的の場面を静止画にしてから、キャプチャ操作をすると便利です。



		し し し
	キャプチャされた画像を見る	めに
■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	 ビューワを選択する 本体の SOURCE ボタンやリモコンの入力選択ボタン、またはメニューの [ビューワ]を選択します。 ビューワッールバーが表示していない場合は、 MENU ボタンを押してビュ ーワツールバーを表示します。 【アイコンの選択と実行のしかた】 SELECT メトレーン ボタンで目的のアイコンにカーソルを合わせ、ENTER ボタンを押すと実行されます。以下" アイコンを選択"とご説明します。 	目次
A-1 B-1 C-1 D-1 E-1 F-1 G-1 H-1 フォルダカーソル	 A J J J D 0 機能は52ページをこ覧くにさい。 <i>a</i> J D ジェクタモードになっていないと操作できません。 P J ボタンを押してボタンを光らせます。 2 フォルダー覧画像を映し、右下のフォルダを選択する 右下のフォルダがキャプチャ専用フォルダです。 フォルダー覧「局」コスイコンは選択するとフォルダー販売をままします 	設置と接続
09:0001/0006 キャプチャ専用フォルダ サムネイル(縮小画面)には最初 にキャプチャした画面が表示さ れます	リオルダー覧 [■] アイコンを選択りるとフォルダー覧画面を表示します。 順送り [▶] アイコンを選択して最後のフォルダにフォルダカーソルを合わせ ます。 (ビューワオプションの [フォルダー覧表示] を設定している場合は、ビュー ワ入力を選択した時に表示します。) 3 キャプチャ画像を映します (ただし、キャプチャ画像がある場合)	基本操作
スライドカーソル $\square Cap Cap Cap Cap 4$ $\square Cap Cap 5 6$	 マーマシッマ (にたじ、キャンソマ (にたじ、キャンソマ (1)) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	メニュー操作
09:0001/0006	指定したキャプチャ画像が映ります。 逆送り / 順送り [◀I / I▶] アイコンの選択でスライドが切り換わります。	ビュー ワを使う
<i>お知らせ</i> フォルダー覧に表示の右下のフォルダは フラッシュメモリカードに13個以上の	は常にキャプチャ専用フォルダとなっています。 インデックスを保存して、フォルダ一覧で表示を行いたい場合は、ビューワ専用ソフ	お知らせとお願い

あ知らせ

フラッシュメモリカードに13個以上のインデックスを保存して、フォルダー覧で表示を行いたい場合は、ビューワ専用ソフ トウェアの[ファイル]メニューの[フォルダインデックスの編集]で、表示したいインデックスをフォルダインデックスの 先頭から12番目以内に移動してください。インデックスについて詳しくはビューワ専用ソフトウェアのヘルプをご覧くださ L١。

1+



A- 1	B- 1	C- 1	D- 1		
E-1	F- 1	G- 1	H- 1		
フォルダカーソル					
09:0001/0006					

カー	יעי

スライ	゙ドカー	ソル

Cap ∎Cap 1	Cap 2	Cap 3	Cap 4
Cap 5	Cap 6		
09:0001/	0006		

キャプチャされた画像を削除する

削除にはキャプチャ専用フォルダ内の全削除と1つのスライドの削除があります。 ビューワ専用ソフトウェアで作成・編集されたスライドやパソコンのソフトで作成 されたスライドの削除はできません。

フォルダの削除

- 準備:「キャプチャされた画像を見る」の操作をしてフォルダー覧画面を表示しま す。
- 1 右下のキャプチャ専用フォルダを選択します。 順送り[▶]アイコンを選択して画面のフォルダカーソルをキャプチャ専用フ ォルダに合わせます。
- 2 [削除]アイコンを選択します。 削除[[™]]アイコンを選択します。 これでキャプチャフォルダが削除されました。

1つのキャプチャファイルの削除

準備:「キャプチャされた画像を見る」の操作をしてフォルダー覧画面を表示しま _ す。

- 右下のキャプチャ専用フォルダを選択します。
 順送り[▶]アイコンを選択して画面のフォルダカーソルをキャプチャ専用フォルダに合わせ、スライド一覧[■]アイコンを選択します。
 キャプチャ画像のスライド一覧が表示されます。
- 2 削除するスライドを選びます。 逆送り/順送り [◀I / I▶] アイコンを選んで、削除するスライドに画面のスラ イドカーソルを合わせます。
- **3** [削除]アイコンを選択します。 削除[¹¹]アイコンを選択します。

これで1つのキャプチャ画像が削除されました。

A

はじ あ に

目

次

設置と接続

基 室本操作

メニュー 操 作 ビュ L ワを使う お

知らせとお

願 L١

キャプチャされた画像をパソコンで削除・保存する

キャプチャされた画像はパソコンで削除したりパソコンに保存することができます。 (パソコンでの削除はキャプチャされた画像全てを一括して消去します。)

画像フォルダを削除する

- **1** 画像がキャプチャされたフラッシュメモリカードをパソコンのPCカードスロットにセットします。
- 2 エクスプローラ等で、そのフラッシュメモリカード内のフォルダを表示させてください。
- **3** [__cap__]というフォルダがありますので、そのフォルダを削除します。

画像をパソコンに保存するとき

- **1** キャプチャ画像を保存したフラッシュメモリカードをパソコンのPCカードスロットにセットします。
- 2 エクスプローラ等で、そのフラッシュメモリカード内の[__cap__]フォルダを開きます。
- 3 は任意の数字 .jpg はJPEGフォーマット形式を示す拡張子)としてファイル名が表示されます .jpg (ので、必要なファイルをハードディスクに保存してください。

ハードディスクなどに保存した画像ファイルは、ビューワ専用ソフトウェア PC Card Viewer Utility 1.0 にて呼び出し プレゼンテーション資料として、再びフラッシュメモリカードに保存することができます。

デジタルカメラで撮影した画像を見る

以下の条件に合う場合には、ビューワでの再生が可能です。

画像をMS-DOSフォーマットのフラッシュメモリカードに保存できる。

本機に対応している形式(以下の条件)の画像で保存できる。

ビューワでは、カード上でのディレクトリを検索しその中に存在するJPEGまたはBMP形式の画像をスライドとして認識 します。

表示の対象となるディレクトリはルートディレクトリから2階層かつ最初から12個以内までです。

スライドとして認識する画像は1つのディレクトリにつき128枚までです。 |お|知|ら|せ 編集を行うには添付の専用ソフトウェアでフラッシュメモリカードから画像を読み込んで編集し、 別のフラッシュメモリカードに画像を格納してください。

キャプチャした画像およびデジタルカメラで撮影した画像を見る場合のお知らせ

本体の SOURCE ボタンやリモコンの入力選択ボタン、またはメニューより[ビューワ]を選んで手動または自動で 再生します。

ファイル選択のしかた

パソコンのお手持ちのソフトウェアで作成した資料をフラッシュメモリカード(PCカード)に保存してプロジェクタに映す ことができます。ファイル選択は目的のファイルを早く見つけることができます。 ここでは、使いかた例を説明します。各項目の機能説明は81,82ページをご覧ください。

1 PCカードスロットにフラッシュメモリカードを挿入します。

2[ファイル選択]表示を出す メニューの[ファイル選択]を選択するとファイル選択画面が表示されます。 ファイルリストにフラッシュメモリカードのファイル名などが表示されます。

7	ファイル選択					?×
	名前	サイズ	日付			実行
	AAAAAAAAA.txt BBBBBBBBB.bmp	16,000 360.000	1999/06/01 1999/04/26	13:55 09:30		終了
	CCCCCCCC.jpg	1,420,000	1999/04/02	10:25	11	
	EEEEEEE.idx	16,000	1999/06/03	20:40	Ш	
						並び順
						名前(abc) 🛛 🖄
						ファイルの種類
						全て(*.*) 🛛
						空き容量
						2,662,000KB
	パス名 /	1				
	情報 5ファイ	ル				



例:昇順(a zの順)にファイル名を並び替えます。

3 [並び順]を選択する

ファイルリストにカーソルがある場合は、SELECT ▶ ボタンを押してくだ さい。[実行]にカーソルが移動します。

SELECT / ボタンを押してカーソルを [並び順]に合わせSELECT ▶ ボタン押してプルダウンリストを出します。

SELECT / ボタンを押してカーソルを [名前 (abc ...)] に合わせ ENTER ボタンを押すとファイルリストの並び替えが実行されます。

ファイルの種類で[全て]を選択するとカード内の全てのファイルリストが表示されますが、[実行]ボタンを押して表示できるファイル形式は JPEG, BMP, TEXT, HTML. INDEX の5種類です。

(JPEG, BMPのファイル形式は [実行]して表示させるとビューワ入力に切り 換わります。)

4 ファイルを選択する

SELECT ◀ ボタンを押してカーソルをファイルリストに移動します。 / ボタンを押してカーソルを目的のファイルに合わせます。 SELECT

ファイル選択					?[>
名前	サイズ	日付		\Box	実行
AAAAAAAAA.txt BBBBBBBBB.bmp	16,000 360,000	1999/06/01 1999/04/26	13:55 09:30		終了
CCCCCCCC.jpg DDDDDDDD.jpg	1,420,000 850,000	1999/04/02 1999/05/15	10:25 18:10		בק
	10,000	1333700703	20.40		並び順 名前(abc) ファイルの種類 全て(*.*) 空き容量 2,662,000KB
パス名 / 情報 5 ファイ	/ /				

2×

- 21世紀の商品形態 1.量産可能な技術の予測 2.新素材の予測 3.社会状況の予測 4.
 - 5.

AAAAAAAA.txt



5 ファイルを映す

SELECT ▶ ボタンを押してカーソルを[実行]に合わせます。 ENTER ボタンを押すと選択したファイルが映ります。

JPEG, BMP以外のファイルを選択した場合は、ウインドウが画面いっぱい に表示されます。

CANCEL ボタンを押すとファイル選択画面に戻ります。

JPEG, BMPファイルを選択した場合は、自動的にビューワ入力に切り換わ ります。

画面左下に表示されたツールバーの [戻る] アイコンを選択すると、ファイ ル選択画面に戻ります。



他のファイルを映す場合は2の操作から行ってください。

6 終了する

カーソルを[終了]に合わせて ENTER ボタンを押すとファイル選択画 面が閉じます。

メニュー 操 作 ビュー ワを使う お知らせとお願

はじめ

に

目

次

設置と接続

基本操作

11

性能維持

ランプ交換のしかた

光源につかわれているランプの使用時間が1500時間(ノーマルモードのみ使用時)を超えるとSTATUSインジ ケータが赤点灯(エコモード時はオレンジ点灯)し、メッセージ「ランプの交換時期です。取扱説明書に従って 早めに交換してください。」が画面上に表示されます。

この場合は光源ランプの交換時期ですので、新しいランプと交換してください。

なお、エコモードで使用している割合が多いとランプ寿命が延びます。従ってこの場合ランプ使用時間は延びる ことになります。現在のランプ使用残量の目安は86ページをご覧ください。

交換用ランプは販売店でお求めください。ご注文の際は交換用ランプ型名GT95LPとご指定ください。 指定のネジ以外は外さないでください。

ランプハウスには、ランプ保護のためガラスがついています。誤って割らないよう取り扱いには注意してください。 また、ガラス表面には触れないでください。輝度にかかわる性能劣化の原因となります。

メッセージが表示されてもなお使用を続けると、ランプが切れることがあります。ランプが切れる時には、小さな破裂音が 発生し、ランプの破片がランプボックス内に散らばります。この場合は、販売店に交換を依頼してください。

ランプ寿命に到達後、100時間を越えて使用すると、スタンバイ状態になり電源が入らなくなります。

エアーフィルタの交換も同時に行うことをお薦めします。(108ページ参照)



ランプの交換は、電源を切り2分間待って、冷却ファン停止後、電源プラグをコンセントから抜 き、約60分おいてから行ってください。動作中や停止直後にランプを交換すると高温のため、 やけどの原因となることがあります。

1 ランプカバーを外します。

 ランプカバーのネジを左に空転するまで ゆるめます。ネジは外れません。

② キャリングハンドルを起こします。

③ ランプカバーを引いてから(カバーのツメが本体から外れます。)取り出します。
 下に引けないときはランプカバーを少しもち上げながら引いてください。

2 ランプハウスを外します。

キャリングハンドルは倒してください。

- ランプハウス固定のネジ(2箇所)を左に 空転するまでゆるめます。 ネジは外れません。
- ② ランプハウスの取っ手を持って引きます。
 このとき、ランプハウスのランプソケットも外れます。

お願(し)

本機には安全スイッチが付いています。 安全スイッチには触れないでください。 (安全スイッチは左上のミゾです。)









5 ランプ残量とランプ使用時間をクリアします。

電源プラグをコンセントに差し込み、電源を入れてから行います。 メニューの「セットアップ] 「ページ4]の「ランプ時間クリア]ボタンを選択して、「確定]を選択してください。 (73ページ参照)

これで、ランプ交換が終わりました。



ランプ寿命に到達後100時間を超えて使用すると電源が入らなくなります。そのような場合は、スタンバイ状態でリモコンの HELP ボタンを10秒以上押すことでランプ残量とランプ使用時間をクリアできます。クリアされたかどうかは、STATUS インジケータが消灯することで確認できます。

ビュ

L

ワを使う

お知らせとお願い

フィルタの清掃と交換

吸気孔のエアーフィルタはプロジェクタ内部をほこりや汚れから守っています。

エアーフィルタにほこりがたまると、空気の通りが悪くなり内部の温度が上昇し、故障の原因となりますので、こまめに掃 除をしてください。設置場所にもよりますが100時間を目安に掃除をしてください。

[メニュー設定] [ページ2]の[メッセージ・フィルタ清掃]を[表示]に設定すると100時間ごとにメッセージが表 示されます。(66ページ参照)

フィルタの清掃または交換が終了したら、フィルタ使用時間をリセットしてください。

電源プラグをコンセントに差し込み、電源を入れます。

メニューの[セットアップ] [ページ4]の[フィルタ使用時間クリア]ボタンを選択し、[確定]を選択して、フィルタ 使用時間をリセットしてください。(74ページ参照)

交換用ランプキット型名GT95LPを購入しますと、フィルタ付カバーが添付されていますので、ランプ交換の際は同時にエ アーフィルタも交換してください。

エアーフィルタの掃除

エアーフィルタは本体前面、上面の2カ所にあります。

電源を切り電源プラグをコンセントから抜きます。 掃除機でフィルタカバー越しにフィルタの掃除を行ってください。(フ ィルタカバーをはずす必要はありません。)

エアーフィルタの交換

ランプの交換がすみましたら続けて、下記のようにフィルタを交換します。

交換の際のご注意

エアーフィルタを交換するときは、プロジェクタ本体のほこりをよくふき取ってから行なってください。 プロジェクタは精密機器ですので、内部にほこりが入らないようにご注意ください。 フィルタカバーからスポンジをはがさないでください。また、スポンジを水洗いしないでください。目づまりの原因と なります。 必ずフィルタカバーを正しく取り付けてください。カバーを正しく取付けていないとプロジェクタの電源が入りません。

┦ フィルタカバーの① ボタンを矢印方向に押 したまま ② カバーをはずします。

に入れ②カバーを閉めます。


インジケータ(LED)表示一覧表

本体操作部のインジケータ表示が点灯したり点滅している ときは下記の異常を知らせています。 電源を入れたときも動作状態をインジケータ表示で知らせます (正常状態)。35ページ「2.プロジェクタ電源の入/切」をご覧く ださい。



	インジケータ表示	プロジェクタの状態	行ってください
STATUS POWER	● オレンジ点滅 ● ① 緑点滅	ランプ起動の リトライ中	15秒ずつ3回ランプの起動動作を行います。それで もランプが点灯しない場合は、販売店にご相談くだ さい。
STATUS	 ● 赤点灯(ノーマルモード時) オレンジ点灯(エコモード時) ● ○ 緑点灯 	ランプ寿命	ランプの交換時期です。新しいランプに交換してく ださい。
STATUS POWER	● 赤点灯 ● ① オレンジ点灯	ランプ寿命到達後 100時間使用	電源は入りません。新しいランプに交換してくださ い。
STATUS POWER	● 赤点滅 (0.5秒点灯/0.5秒消灯) ● ① オレンジ点灯	カバーが開いています	前または上のフィルタカバーが正しく取り付けられ ていません。正しく取り付けてください。 ランプカバーが正しく取り付けられていません。 正しく取り付けてください。
STATUS POWER	● 赤点滅 (2秒点灯 / 2秒消灯) ● ① オレンジ点灯	温度エラー	温度プロテクタが動作しています。室温が高い場合 は、プロジェクタを涼しい場所へ移動してください。
STATUS POWER	 ● 赤点滅 (4秒点灯 / 4秒消灯) ● ① オレンジ点灯 	冷却ファンの停止	冷却ファンの回転が停止しています。販売店へ修理 を依頼してください。
STATUS POWER	 ● 赤点滅 (6秒点灯/6秒消灯) ● ○ オレンジ点灯 	ランプエラー	ランプが点灯しません。2分以上待って再度電源を 入れてください。 それでも点灯しない場合は販売店にご相談ください。

温度プロテクタについて ――

プロジェクタ内部の温度が異常に高くなるとランプが消灯しPOWERインジケータがオレンジ色に点灯すると共にSTATUS インジケータが(2秒点灯/2秒消灯)点滅します。

同時に温度プロテクタが働いてプロジェクタの電源が切れることがあります。(この場合はインジケータは点灯しません。) このときは、以下のことを行ってください。

1 電源を切り電源プラグをコンセントから抜きます。

2 次の事項を確認し、必要な処置をしてください。

周囲温度が高い場所に置いて使用しているときは、涼しい場所に設置しなおしてください。 エアーフィルタにほこりがたまっていたら掃除してください。(108ページ参照)

3 プロジェクタの温度が下がるまで、約60分待ってください。

以上のことを行っても解決しないときは、販売店にご相談ください。

はじめ

に

目

次

設置と接続

基本操作

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、もう一度接続や設定および操作に間違いがないかご確認ください。それでもなお異常なときはお買い 求めの販売店またはNECフィールディング(株)支店・営業所にお問い合わせください。

このようなとき	確認してください	参照ページ
電源が入らない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか。	34
	ランプカバーおよびフィルタカバーが正しく取り付けられていますか。	107
	ランプ寿命を超えて使用していませんか。	86
	内部温度が高くなっていませんか。内部の温度が異常に高いと保護のため電源	
	は入りません。しばらく待ってから電源を入れてください。	109
映像が出ない	接続されている入力を選んでいますか。	40.52
	入力端子のケーブルが正しく接続されていますか。	30~33
	画像調整の明るさ、コントラストが最小になっていませんか。	54
	ノート型パソコンをご使用の場合、プロジェクタと接続してからパソコンの電	
	源をいれましたか。また、バソコンの設定が外部RGB出力端子へ出力されな	
	い設定になっていませんか。	111
	ノート型ハソコンは、多くの場合、ノロシェクタと接続した状態で電源を入れ	
	ないと外部RGB山ノ姉士に信ちか山ノされません。	
	し、ロノレードをRGD姉丁と按照しているとさ、 咲家が山ない場合RGD/コノ ポーネントの選択な行っていますか	7.0
	$N = \pi \mathcal{J} \cap \mathcal{B}$ の選択を行うしていようが。 RGB λ 力の提合 一種準信号以外の信号が入力されていませんか	116
	各設定が正しく調整・設定されていますか。	110
	「データリセット」を行ってください。	58
	RGB入力の場合、画面調整を正しく行っていますか。	40.56
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	エレノ設置されていますか	20
(気気)) 定む	正して設置されていよりが。 台形状に歪む場合は台形歪補正の調整を行ってください	39
		42.55
映像かはやける	レン人のノオーカ人は合っていますか。	38
	投与回回とフロシェクタか止しい用度で設直されていよりか。	39
	投与距離がフォーカスの範囲を超えているとかが。	28.114
	ラスなどが、4000 CVIなどがか。 気温が低い所に保管しておいて温かい所で電源を入れるとレンズや内部の光学	
	部が結露することがあります。このような場合は結露がなくなるまで数分お待	
	ちください。	
水平または垂直方向に映像が	BGB入力の場合 水平位置 垂直位置を正しく調整しましたか	5.6
ずれて正常に表示されない	RGB入力の場合、入力信号が対応している解像度、周波数になっていますか。	50
	パソコンの解像度を確認してください。	116
	画像の白動調整をONにしてください。またけ画像の白動調整がOFE(手動)	
たり色がずれている場合	の場合はクロック周波数と位相を調整してください。	71.56
		71 30
リモコンで操作できない	リモコンの電池が消耗していませんか。新しい電池と交換してください。	22
	リイヤレスとしし使用しているとさ、リモコノと本体のリモコノ受尤部との間	
	に障害物がのりませんが。また、リモコンの有効範囲(7回)を超えていませんか	2.2
	のか。 ワイヤレスとして使田しているとき、リモコン受光部が無効に設定されていま	22
		74
	。 SELECT ▼▲◀▶ ボタン、 CANCEL ボタン、 ENTER ボタンをプ	
	ロジェクタを操作するとき、リモコンがプロジェクタモード(PJ ボタンが	
	赤く点灯)になっていますか。	26
インジケータが点滅する	インジケータ(LED)表示一覧をご覧ください。	109
	USBマウスが正しく取り付けられていますか。(マウスによっては使用できな	
しつロマ ワス 小割TF しない	いものもあります。)	87



ハンコンの扱う回回のつま、 味らるい 場合 パソコンを接続して投写する際の、ケーブル接続とパソコン起動の手順や、パソコン起動後の操作など、あらかじめ必要

パソコンを接続して投写する際の、ケーブル接続とパソコン起動の手順や、パソコン起動後の操作など、あらかじめ必要 な知識について説明します。うまく映らないという場合にチェックしてみてください。

パソコンの起動は.....

パソコンとプロジェクタを接続してからパソコンを起動してください。

特にノート型パソコンの場合、接続してからパソコンを起動しないと外部出力信号が出力されないことがあります。 【参考】プロジェクタのメニューの[ヘルプ] [情報]の水平同期周波数が「0KHz」表示の時は、パソコンから外部出 力信号が出ていません。(86ページ参照)

パソコンの起動後に操作が必要な場合

ノート型パソコンの場合、起動しても、外部出力信号を出力させるために更に操作が必要な場合があります。 (ノート型パソコン自身の液晶画面に表示されていても、外部出力信号が出力されているとは限りません)

【参考】外部出力させる操作の例

- PC98-NXシリーズ、DOS/V対応機(PC/AT 100%互換機)の場合:
 - Fn キー + 「 F1 ~ F12 キーのいずれか(機種によって異なります)」を押す。
- ・Nrシリーズ以降のPC-98ノートの場合:「サスペンドレジューム」スイッチを押す。

ノート型パソコンの同時表示時の外部出力信号が正確ではない場合

ノート型パソコンの場合、自身の液晶画面は正常に表示されていても投写された画面が正常ではない場合があります。 多くの場合、ノート型パソコンの制約により同時表示(パソコン自身の液晶画面と外部出力を同時に出力する場合)の際は、 周波数などが標準的規格に合った信号を出力できない場合があり、この際の外部出力信号が、プロジェクタで対応できる 範囲の信号から大きくはずれている場合、調整を行っても正常に表示がされない場合があります。 そのようなときはノート型パソコンの同時表示をやめ、外部出力のみのモードにする(または液晶パネルを閉じると、こ のモードになる場合が多い)操作を行うと外部出力信号が標準的規格に合った信号になる場合があります。

Macintoshを起動させたとき、画面が乱れたり何も表示しない場合

Macintoshおよびプロジェクタがサポートしている表示モード以外の設定を、ディップスイッチで設定した場合、表示が 乱れたり、なにも表示できなくなる場合があります。万一表示できない場合は、ディップスイッチを13インチ固定モード に設定し、Macintoshをリスタートしてください。その後表示可能なモードに変更して、再度リスタートさせてください。

PowerBookとプロジェクタを同時に表示させる場合

PowerBookディスプレイの「ビデオミラーリング」を"切"にしないと外部出力を1024×768ドットに設定できない ことがあります。

Macintoshの投写画面からフォルダなどが切れている場合

以前に接続していたディスプレイがプロジェクタより高い解像度で使用し、フォルダなどが隅にあった場合は切れたり隠 れたりします。このような場合はMacintoshのファインダー画面で「option」キーを押した状態で「ウインドウの整頓」 を選択してください。隠れたフォルダが画面内に移動します。 はじめ

に

目

次

設置と接続

基

全本操作

メニュー

操

作

ビュ

L

ワを使う

お知らせとお願い

お手入れについて

お手入れの前に必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

キャビネットのよごれは・・・・・

毛羽立ちのすくない柔らかい乾いた布でふいてください。 汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。 化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書に従ってください。

シンナーやベンジンなどの溶剤でふかないでください。変質したり、塗料がはげることがあります。

通風孔やスピーカ部のほこりを取り除く場合は、掃除 機のブラシ付きのアダプタを使用して吸い取ってくだ さい。なお、アダプタを付けずに直接当てたり、ノズ ルアダプタを使用することは避けてください。 通風孔にほこりがたまると、空気の通りが悪くなり内 部の温度が上昇し、故障の原因となりますので、こま めに掃除をしてください。設置場所にもよりますが 100時間を目安に掃除をしてください。



キャビネットを爪や硬いもので強くひっかいたり、当てたりしないでください。傷の原因となります。

本体内部の掃除については、お買いあげの販売店またはNECフィールディング(株)支店・営業所にお問い合わせください。

レンズのよごれは・・・・・

カメラのレンズと同じ方法で(市販のカメラ用ブローワーやメガネ用クリーニングペーパーを使って)クリーニングしてく ださい。その際レンズを傷つけないようにご注意ください。

キャビネットやレンズおよびスクリーンに殺虫剤など揮発性のものをかけたりしないでください。 また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。変質したり、塗料がはげるなどの原因と なります。

					はじめ		
	方 式		三原色液晶シャッタ投映方式		Ē		
		サイズ	0.9型 p-Si TFT (MLA付)				
+		駆動方式	TFTアクティブマトリクス				
要	液晶バネル	画素数	786,432画素× 3枚 (1024ドット×768ライン)				
部		配 列	ストライプ				
世	光	源	200W NSHランプ(ランプエコモード時160W)		_		
様	ランプ	寿命	1500時間(ランプエコモードのみ使用の場合2000時間)		目		
	光学	装 置	ダイクロイックミラーによる光分離・クロスダイクロプリズムによる合成方式		<u></u>		
	最大表示解像	度(縦×横)	1,600 × 1,200ドット(アドバンスド・アキュプレンド対応)		沢		
	画 面 サ イ ズ 25~300型						
	色再	現 性	フルカラー 1,677万色				
	音 声	出力	2W + 2W ステレオスピーカ内蔵				
	土本国油粉	水平	15 ~ 100 kHz				
	<u> </u>	垂 直	48 ~ 120 Hz		設		
	電動レンズ	調整機能	レンズシフト(縦/横)、ズーム、フォーカス		置		
	レンズシ	フト範囲	縦:±0.85V/横:±0.55H		と		
	上下方向台形到	≧み補正機能	投写角度を中心として - 30~+30度		接		
	オンスクリー	ンメニュー	アドバンスト / ベーシックモード (カスタマイズ可能)		続		
			RGB:0.7Vp-p 75 正極性				
			Y:1.0Vp-p 75 正極性				
	R.G.B.H.V		Cb,Cr (Pb, Pr) : 0.7Vp-p 75				
	Ν,Ο,Β,Π, Υ		H/V Sync:0.7~4.0Vp-p TTL 正極性/負極性		基本		
삮			Composite Sync:0.7~4.0Vp-p TTL 正極性/負極性				
信			Sync on G:75 0.3Vp-p 負極性		平品		
号	コンポジッ	トビデオ	75 1.0Vp-p				
	Sビデオ		Y:75 1.0Vp-p				
			С:75 0.283Vр-р				
	コンポーネ	ント	DIV: 1080l, 720p, 480p,480l (リノレッシュレート60HZ)				
	* +		DVDコンホーネントビナオ信号(15kHz/480p)		J		
	首戸	<u></u> 岫 儉 λ 力			<u>~</u>		
	アナログRGB	<u>- 映像出力</u>			7		
) J L / KOD	高田 パン おおん つう			ī		
		<u></u> 中像λ力			垌		
	デジタルRGB	高家の方			1木		
<u>ک</u>		<u></u> 映像λ力			IF		
日出	ビデオ	音声入力	RCA(1/MONO, R) > 1				
端		映像入力			ビ		
f	Sビデオ	音声入力	RCA (I / MONO R) × 1		ユ		
	音声	出力	RCA (I / MONO, R) × 1				
· ·	ワイヤードリ	モコン端子	ステレオミニジャック×1		ワ		
	PCコントロール端子		Din 8ピン×1		を		
	MOUSE出力端子		Din 8ピン×1		使		
	内 蔵 ビューワ		PCMCIAタイプ カード対応		う		
			動作温度 0~35 動作湿度 20~80%(ただし結露しないこと)				
	使 用	環 境			お		
電 源 AC 100V 50/60Hz							
消費電力(最大) 315W*(エコモード時 275W)							
	定格入力電流 3.4A よう 電流 1.4A お						
	外形	寸 法	362(幅)×163(高)×323(奥行)mm(脚含まず)		願		
	質	量	7.2kg		11		

* :本製品は経済産業省の「家電汎用品高調波抑制対策ガイドライン」に基づいた適合品です。 液晶パネルの有効画素は99.99%以上です。0.01%以下の点欠陥が生じる場合があります。ご了承ください。 この仕様・意匠はお断りなく変更することがあります。



録

付

この場所に設置するとどのくらいの画面サイズになるか、どのくらいのスクリーンを用意すればいいのか、また、目的の大き さで映すにはどのくらいの距離が必要かを知りたいときの目安にしてください。

フォーカス(焦点)の合う投写距離はレンズ前面から1.2m~12.0mです。この範囲で設置してください。



表のみかた

180型スクリーンに映すには表より、7.9m付近に設置することになります。

下の表はプロジェクタレンズ中心からスクリーンの上端までが約1.4m、下端が約1.4m必要となります。 また、レンズシフトが中心のとき投写画面の上端は上方向へレンズ中心から最大約3.7mまで調整できます。

スクリーンサイズと寸法表



スクリーン幅(cm)	スクリーンの高さ (cm)
609.6	457.2
508.0	381.0
406.4	304.8
304.8	228.6
243.8	182.9
203.2	152.4
162.6	122.0
121.9	91.4
81.3	61.0
61.0	45.7
50.8	38.1
	スクリーン幅 (cm) 609.6 508.0 406.4 304.8 243.8 203.2 162.6 121.9 81.3 61.0 50.8



デスクトップの例

下の図はデスクトップで使用するときの例です。

スクリーン	投写距離(L)m		■最大レンズシフト距離(m	
サイズ(型)	ワイド時	テレ時	А	В
25	-	1.2	0.5	0.5
30	1.2	1.4	0.6	0.6
40	1.6	1.9	0.8	0.9
60	2.4	2.8	1.2	1.3
80	3.2	3.8	1.6	1.7
100	4.0	4.8	2.1	2.1
120	4.8	5.7	2.5	2.6
150	6.0	7.2	3.1	3.2
200	8.0	9.6	4.1	4.3
250	10.0	12.0	5.1	5.3
300	12.0	-	6.2	6.4

お知らせ

設計値のため、±5%の誤差があります。

115

お知らせとお願い

はじめに

目

次

設置と接続

基本操作

メニュー 操作

ビュー ワを使う

対応解像度一覧

録

144		走査周		
機 種	解像度	水平 (kHz)	垂直(Hz)	对心状况
ビデオ (NTSC)		15.734	60.0	
ビデオ (PAL/SECAM)		15.625	50.0	
PC-9800シリーズ	640×400	24.8	56.4	
	640×400	31.5	70.1	
	640×480	31.5	60.0	
	640 × 480	37.5	75.0	
	800 × 600	37.9	60.3	
	800 x 600	46.9	75.0	
	1120×750	50.0	60.0	
	1024 × 768	56.5	70.1	
	1024×768	60.0	75.0	
	1280×1024	64.6	599	
PC-98NXシリーブ	640 × 350	31.5	70.1	
	640×350	37.9	85.1	
	640×400	31.5	70.1	
	640 × 400	37.0	85.1	
	720×350	31.5	70.0	
	720 - 400	37.0	85.0	
	720 - 400	215	700	
	640 - 400	21.5	60.0	
	640 - 490	37.0	720	
		275	75.0	
	640 × 400	51.5	10.0	
	040 x 400	43.3	65.0	
	800 x 600	35.2	50.3	
	800 × 600	37.9	60.3	
	800 × 600	40.9	75.0	
	800 × 600	40.1	12.2	
	800 × 600	53.7	85.1	
	1024 x 768	40.4	<u> </u>	
	1024 x 768	50.5	70.1	
	1024 × 768	58.1	72.0	
	1024 x 768	60.0	75.0	
	1024 × 768	68.7	85.0	
	1152 × 864	67.5	75.0	
	1280 × 1024	64.0	60.0	
	1280 × 1024	80.0	75.0	
	1280 × 1024	91.0	85.0	
	1600 × 1200*	75.0	60.0	
	1600 × 1200*	81.3	65.0	
	1600 × 1200*	87.5	70.0	
A market Manada de M	1600 × 1200*	93.8	/ 5.0	
Apple Macintosh	640 × 480	35.0	66./	
	832 × 624	49.7	/ 4.6	
	1024 × 768	60.2	/ 4.9	
	1152 × 870	68.7	75.1	
	1280 × 1024	64.3	60.4	
A secole IN A . TM	1280 × 1024	69.9	65.2	
Apple IMac ····	640 × 480		11/.0	
	800 × 600		95.0	
	1024 × 768	04.0	/ 5.0	
EVVSンリース	1280 × 1024	64.6	59.9	
	1280 × 1024	/ 5.1	/ 1.2	
	1280 × 1024	78.1	/2.0	
SUN	1152 × 900	61.8	66.0	
	1280 × 1024	81.1	76.1	
SGI	1024 × 768	49.7	60.4	
	1152 × 900	71.7	76.1	
	1280 × 1024	63.9	60.0	
HUIV (720p, 750p)	1280 × 720	33.6	60.0	
(1080i, 1125i)	1920×1080	45.0	60.0	
SDIV (480p, 525p)		31.5	59.9	
(480i, 525i)	1	15.7	59.9	

: 出荷時プリセット : アドバンスド・アキュブレンド対応

アドバンスド・アキュブレンドに より表示可能

「出荷時プリセット」はその表示解像度 / 周波数の標準的な信号に合わせていますが、パソコンの種類によっては調整が必要な場合があります。 ワークステーションとの接続に関しての詳細は、当社にお問い合わせください。

コンポジット同期信号などの場合は、正常に表示できない場合があります。

アドバンスド・アキュブレンド表示の場合、文字や罫線の太さなどが不均一になる場合があります。

DVIデジタル信号はXGA@60Hz以下のみ対応です。

^{*} U-XGAはセパレート同期信号のみ対応です。

RGB INPUT端子のピン配列と信号名

ミニD-Sub 15ピン(アナログ)入力端子

各ピンの接続と信号レベル



信号レベル ビデオ信号:0.7Vp-p(アナログ) 同期信号:TTLレベル

ピン番号	RGB信号(アナログ)	YCbCr 信号	
1	赤	Cr	
2	緑またはシンクオングリーン	Y	
3	青	Cb	
4	接地		次
5	接地		
6	赤 接 地	Cr 接 地	
7	禄 接 地	Y 接 地	
8	青接地	Cb 接 地	
9	非接続		設
10	同期信号 接 地		直
11			と
12	Bi-directional DATA (SDA)		」」 伝
13	水平またはコンポジット同期		~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~
14	垂直同期		
15	Data Clock		

基本操作

はじめに





付

録



	商品名	型名	
ランプ	交換用ランプ	GT95LP	
天吊り金具	天井取付ユニット	GT95CM	
スクリーン	100型広視野角スクリーン	VL-S100E	
	100型八イコントラストスクリーン	VL-NS100B	
	80型広視野角スクリーン	VL-S80E	
	80型八イコントラストスクリーン	VL-NS80B	
	60型広視野角スクリーン	VL-S60E	
	60型八イコントラストスクリーン	VL-NS60B	
	60型 / 80型共通ハイコントラストスクリーンスタンド	VL-NS6080ST	
	40型広視野角スクリーン	VL-S40	
スイッチャ	RGB信号入力切替ユニット	VL-SW401	
分配器	RGB信号分配ユニット	VL-DA102	
書画カメラ	高解像度モニタカメラ	MT/C 850X	
ケーブル	マルチシンク10mケーブル	VL-CA10MD	
	アナログRGB信号ケーブル(2m)	VL-CA02MD	
	コンポーネントビデオ接続ケーブル(3m)	VL-CA03V	
アダプタ	コンポーネントビデオ変換アダプタ	ADP-CV1	
	D端子変換アダプタ	ADP-DT1	

メニュー操作 ビューワを使う

はじめに

目

次

設置と接続

基本操作

お知らせとお願い

保証と修理サービス

(必ずお読みください)

保証書	補修用性能部品の最低保有期間	ご不明な点や修理に関するご質問は
この商品には、保証書を別途添付 しております。 保証書は、必ず「お買いあげ日・ 販売店名」などの記入をお確かめ のうえ、販売店から受け取って いただき内容をよくお読みのあと 大切に保存してください。 保証期間 お買いあげ日から1年間です。 ただし、ランプは6ヶ月以内で1500 時間までです。	当社は、このプロジェクタの補修 用性能部品を製造打切後、最低8 年保有しています。 性能部品とは、その製品の機能を 維持するために必要な部品です。	製品の故障、修理に関するご質問は お買い上げの販売店またはNECフィ ールディング株式会社の支店・営業 所にお願いいたします。 各地の支店・営業所については、別 紙一覧表をご覧ください。

修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」(110ページ)に従って調べていただき、なお異常があるときは、電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

- 保証期間は -

修理に際しましては保証書をご提示ください。 保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品	名	投映型:	フルカラ	∍一液晶∶	プロジェ	クタ
形	名	GT950	J			
お買いあ		年	月	日		
故障の丬	犬 況	できるカ	できるだけ具体的に			
ご住	所	付近の目	印なども	合わせて	お知らせく	ください
お 名	前					
電話番号						
訪問ご希望	望日					
	1					
べんりメモ	お買い	\あげ店名				
			8()	-	

── 保証期間がすぎているときは──

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で 修理させていただきます。



愛情点検	長年ご使用の	プロジェクタの点検をぜひ!	熱・湿気・ホコリなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、 ときには安全性を損なって事故につながることもあります。		
\bigtriangledown	このような 症状は ありませんか	電源を入れても映像や音が出ない。 上下、または左右の映像がかけて映る。 映像が時々、消えることがある。 変なにおいがしたり、煙が出たりする。 電源を切っても、映像や音が消えない。 内部に水や異物が入った。	ご使用 中止	故障や事故防止のため、電源を切り、 コンセントから電源プラグを抜いて、 必ず販売店にご相談ください。	



NECビューテクノロジー株式会社

〒108-0014 東京都港区芝五丁目37番8号 住友三田ビル 営業本部 国内営業部 ☎(03)5232-6148(ダイヤルイン)